

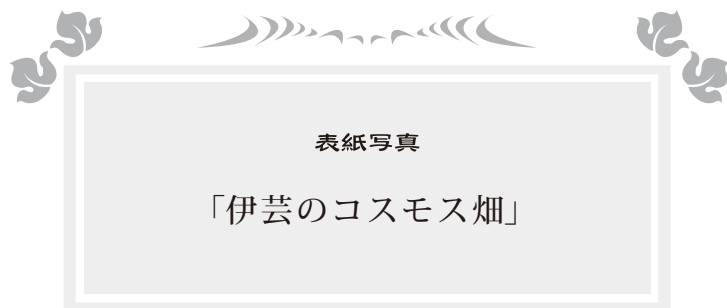
沖縄県

歯科医師会誌



The Journal of the Okinawa Dental Association

2020. March Vol 2



表紙写真

「伊芸のコスモス畑」

content

● 県外報告 ●

- ・ 令和元年度第2回九州各県歯科医師会専務理事会…………… 専務理事 松 島 一 夫 …… 3
- ・ 令和元年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・
介護保険担当理事連絡協議会…………… 副会長 米 須 敦 子 …… 4
- ・ 令和元年度第2回九州地区連合歯科医師会協議会出席報告… 専務理事 松 島 一 夫 …… 6
- ・ 令和元年度日本学校歯科医会加盟団体長会…………… 学校歯科担当理事 玉 城 齊 …… 7

● 県内報告 ●

- ・ 沖縄県地域包括ケアシステム推進会議
入退院支援連携プロジェクトチーム会議…………… 専務理事 松 島 一 夫 …… 8
- ・ 地域包括ケア推進会議第4回在宅医療・介護連携部会…………… 専務理事 松 島 一 夫 …… 9
- ・ 2019年度 沖縄県災害医療コーディネーター研修 …… 学術委員会理事 新 崎 博 文 …… 10
- ・ 令和元年度第1回沖縄県糖尿病対策推進会議並びに
地区医師会糖尿病対策担当理事合同会議…………… 副会長 米 須 敦 子 …… 11
- ・ 災害口腔医学研修会…………… 学術委員会委員 金 子 智 之 …… 12
- ・ 令和元年度第2回おきなわ津梁ネットワーク運営実行委員会… 副会長 米 須 敦 子 …… 13
- ・ 令和元年度第2回沖縄県国民健康保険運営協議会…………… 副会長 米 須 敦 子 …… 14
- ・ 令和元年度第15回沖縄県歯科SUN会議および大会
…………… 口腔保健医療センター運営委員会委員長 勝 連 義 之 …… 15
- ・ 第19回 沖縄県健康教育研究大会 …… 学校歯科担当理事 玉 城 齊 …… 18
- ・ 第4回沖縄県地域包括ケアシステム推進会議 …… 副会長 米 須 敦 子 …… 20
- ・ 令和元年度 学校歯科保健研修会（学校歯科医生涯研修制度基礎研修会）
…………… 学校歯科担当理事 玉 城 齊 …… 21
- 令和元年度 就職説明会 …… 沖縄歯科衛生士学校 教務部長 新 崎 隆 …… 22
- 奨学金授与式…………… 沖縄歯科衛生士学校 教務課 上 原 生 子 …… 26
- 第23回（令和元年度）デンタルファミリーテニス大会 …… 南部地区歯科医師会 長 堂 芳 子 …… 27
- 囲碁大会…………… あらかき歯科クリニック 新 垣 善 章 …… 28
- 首里城の復旧・復興に対する支援金の寄付について（御礼）…………… 29
- 沖縄のチャップリンー小那覇舞天こと小那覇全孝先生ー…………… 30
- 1月・2月・3月度D G Aゴルフ大会…………… 46
- 8020達成者認定証の発行について…………… 49
- 新聞歯科コラム…………… 51
- 地方紙だより…………… 53
- 理事会報告…………… 54
- 編集後記…………… 58



• 県外報告 •

令和元年度第2回九州各県歯科医師会専務理事会

日時：令和2年1月11日（土）午後2時～午後5時20分
場所：佐賀県歯科医師会館

専務理事 松島 一夫

・これまでの九州各県の専務会は年1回の開催であったが、今年度より年2回の開催となった。

<協議事項>

(1) 令和2年度事業計画立案構想について

①九州歯科医学大会

熊本県歯科医師会担当 令和2年10月17日、18日

②年2回九州歯界の発行

③公募研究事業の助成（総額150万、上限50万）

④九州各県歯科診療補助者養成への助成（25万）

⑤九地連会長表彰

⑥弔意見舞金事業

⑦大規模災害時の対応

⑧諸会議の開催

⑨九州各県歯科医師会事務職員研修会の開催（長崎県）

(2) 令和2年度予算編成構想について

(3) 令和3年度九地連公募研究事業テーマ選定について

・専務会において5つの事業を選択、最終的には次回会長会において決定

(4) 九州デンタルショーにおける施設基準対応講習会の対応について

・福岡県で開催の九州デンタルショーと同日に開催している施設基準対応講習会を九地連会員が優先的に受講できる環境整備を図りたいとの提案があり。九地連から30万の補助をする。次回会長会において協議。

(5) 災害対応について

・検討事項として ①九地連としての災害マニュアル作成 ②被災地における歯科医療救護活動の報告書の作成 ③常設委員会の設置（Web会議を含む）
各県の災害マニュアルを検討して継続審議することに

(6) 九州歯科医学大会抄録等への広告記事掲載について

・開催県に一任

(7) 九州各県専務理事会の開催概要について

・従来行われていた1月開催の専務会は各県輪番での開催であるが、9月開催の専務会の開催場所について協議。福岡県での開催を固定する案もあるが、今年の9月は沖縄で開催。

(9月12日)

(8) 各県提出協議題

(9) その他





● 県外報告 ●

令和元年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会

日時：令和2年1月29日（水）午後1時～午後5時

場所：日本歯科医師会館

副会長 米 須 敦 子

令和2年1月29日（水）午後1時から、日本歯科医師会館にて、令和元年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会が開催された。

司会・進行は、羽根司人日本歯科医師会地域保健委員会委員長により行われた。

1. 開 会 日本歯科医師会理事 佐藤 理之
2. 挨拶 日本歯科医師会会長 堀 憲郎
厚生労働省医政局歯科保健課長 田口 円裕

3. 出席者紹介

4. 厚生労働省報告

- 医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室長 宮原 勇治
- 医政局歯科保健課長補佐 小嶺 祐子
- 老健局老人保健課医療・介護連携技術推進官 田上真理子

5. 地域保健関係報告

- 日本歯科医師会副会長 佐藤 保
- 日本歯科医師会常務理事 山本 秀樹
- 日本歯科医師会常務理事 小玉 剛

6. 令和元年度地域保健・産業保健・介護保険関係アンケート報告

①地域保健の現状と保健医療施策

- 日本歯科医師会地域保健委員会委員長 羽根 司人

②小児歯科保健・食育

- 日本歯科医師会地域保健委員会副委員長 阪本 義之

③成人歯科保健・産業歯科保健

- 日本歯科医師会地域保健委員会副委員長 羽根 司人

④高齢者歯科保健・介護保険(在宅歯科医療)を含む

- 日本歯科医師会地域保健委員会副委員長 阪本 義之

7. 協 議

- (1) 都道府県の取り組みについて
- (2) その他

8. 8020推進財団報告

8020推進財団 山本 秀樹

9. 日本歯科総合研究機構

日本歯科総合研究機構主任研究員

垣石美登里

10. 閉 会 日本歯科医師会理事 細野 純

日本歯科医師会 堀 憲郎会長からは、「昭和55年、公衆衛生担当者会から約40年を迎える歴史のある担当理事連絡協議会であり、3年前の骨太の方針への成長戦略に始まり歯科界は大きな変革を迎え、厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室へと変わり、今後歯科ビジョンの構築（既に取り組んでいるものもある）に向けて具体的なアクションを起こし、ゴールへと向かう時期になった」との挨拶があった。

厚生労働省医政局歯科保健課 田口 円裕課長からは、「歯科保健は大きな変革期にある。国の近未来、中長期的な地域包括ケアシステムは2040年健康寿命の延伸に向けて、歯科口腔保健医療の充実、歯科医療体制の構築、在宅医療対策の課題、医科歯科連携に向けて更なる構築が必要である」との挨拶があった。

厚生労働省報告として、医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室 宮原 勇治室長により、令和2年度予算（案）歯科保健医療施策の概要についての報告が行なわれた。

医政局歯科保健課 小嶺 裕子課長補佐からは、歯科医療提供体制推進事業など令和2年度予算の概要についての報告が行われた。

田上 真理子老健局老人保健課医療・介護連携技術推進官より、高齢者の介護予防、フレイル対策、認知症予防に関する国の動向について報告が行なわれた。

本県でも後期高齢者歯科検診を行っているが、全県検診を早急に進める必要を感じた。

佐藤 保日本歯科医師会副会長からは、小児医療体制構築、在宅歯科医療提供体制の充実等など医療

計画関係について、第7次医療計画の中間見直しに向けて今後検討が必要な事項を、各県で次期に向けて対応いただきたいとの報告があった。

山本 秀樹日本歯科医師会常務理事からは、地域保健委員会における主要検討9課題（案）についての報告があった。

小玉 剛日本歯科医師会常務理事からは、オーラルフレイル、在宅歯科医療、認知症対応力向上研修会、災害歯科保健医療体制研修会等について報告が行われた。

アンケート調査からは、44道府県で歯科口腔保健推進条例が制定され、「オーラルフレイル」の記載は交付後も記載が少ない、岩手県、栃木県、神奈川県、新潟県、岐阜県、徳島県、熊本県は見直しを行った。平成30年には医療と介護の同時改定が行われ、今後一体的な改革が進められるスケジュールとなっている口腔保健支援センターの設置は令和元年度68.1%となった。歯科保健医療サービス提供者への歯科保健医療推進について「医療的ケア児」への対応事業があまり進んでいない結果となった、今後対応を考える必要がある。口腔がん検診の主体は、郡市区歯科医師会であり、行政事業としてのかかわりが多く、イベント時の開催、啓発活動は増加している。第3期がん対策新基本計画（平成30年3月9日閣議決定）では、口腔がんは希少がんに相当するが積極的な取り組みはなされていない。母子保健事業については、「1.6歳児検診」及び「3歳児検診」以外に乳幼児健診が2/3の都道府県で行われている。妊婦歯科検診では、平成30年においては78.7%が市町村事業として行っている。本県でも早急に

把握、取り組みについて検討する課題だと感じた。新規にパートナー（配偶者）歯科検診について、31.9%市町村事業として実施している。一方「子育て世代包括支援センター」設置については把握できていない。しかし、少しずつ把握増加傾向にある。訪問籍の児童がいる学校の把握していない都道府県がほとんどで、特別支援学校と特別支援学級の歯科保健データは、約半数程度の都道府県が把握している。食育推進活動は、自治体のイベントや栄養士会等との他職種との連携活動、少しずつ増え40.4%で行われている。児童相談所や家庭支援センターとの連携は1/4程度の都道府県で行われている。虐待に対する把握はほとんどできていないが、都道府県歯が、学校の事例を把握できるシステムがあるようで興味がある。

歯科界への期待、注目度は年々増している。診療報酬改定や歯科関連予算の増加等がその表れである。有効な活用を検討実施していかなければならないと強く感じた。





・ 県外報告 ・

令和元年度第2回九州地区連合 歯科医師会協議会出席報告

日時：令和2年2月15日（土）午後2時30分～午後5時30分
場所：鹿児島県

専務理事 松島 一夫

日歯柳川副会長挨拶

歯科界として目指すもの

具体的な成果について

金銀パラジウム合金実勢価格と公定価格の推移に

ついて

報告事項

1. 日歯関係報告（瀬古口専務理事）
 - 義援金の配分額決定について
 - 診療報酬改定について
 - 卒前卒後のシームレスな歯科医師養成実現への厚生労働大臣へ提言申し入れについて
 - 第192回臨時時代議員会日程について
2. 九地連関係会務報告
 - 庶務報告…会員現況、諸会議の開催
 - 事業報告…九州歯科医学大会、九州歯界発行、公募研究事業の助成、歯科診療補助者養成についての助成、会員表彰、弔慰見舞金事業、事務局研修会

議事事項

（議題1）令和2年度事業計画について

1. 九州歯科医学会の開催（熊本県歯科医師会）
 - 令和2年10月17日（土）・18日（日）熊本城ホール
2. 公募研究事業の助成
 - 研究内容を精査のした上、金額を決定
 - 令和3年度の公募については、現行の研究課題に加え、九地連から6テーマを参考として提案する。
 1. 「CAD/CAM冠の保険導入後の評価について」
 2. 口唇閉鎖不全と咀嚼力の関連性の指標化について
 3. スポーツマウスガードの外傷などを用いた診療・スクリーニング方法の可能性
 4. オンラインシステムなどを用いた診療
3. 歯科診療補助者養成について助成・・・25万円
4. 九州各県歯科医師会事務局研修会
5. 令和2年度九地連関係諸会議開催計画
 - （議題2）令和2年度一般会計予算案について
 - （議題3）九州デンタルショーにおける施設基準対応講習会の対応について

協議事項

1. 次期協議会
開催について

令和2年8
月1日（土）
長崎市「サン
プリエール」



2. 各県提出協議題について

- （1）災害担当理事の各県の設置状況について（大分）
- （2）患者紹介ビジネスと思われる業者への対応について（大分）
- （3）「児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律案」に対する各県の取り組みについて
- （4）県歯科医師会と群市歯科医師会との会務連携（援助）について
- （5）歯科技工士育成のための取り組みについて
- （6）オーラルフレイル対策について
- （7）日本糖尿病協会登録歯科医制度の更新等について





• 県外報告 •

令和元年度日本学校歯科医会加盟団体長会

日時：令和2年2月19日（水）午後1時30分～午後4時40分
場所：東京都歯科医師会館1階「大会議室」

学校歯科担当理事 玉 城 齊

〔日 程〕

1. 開 会

2. 挨拶

3. 来賓挨拶

- 1) 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課
専門官 栗野 道夫
- 2) 公益社団法人日本歯科医師会
会 長 堀 憲郎
- 3) 日本歯科医師連盟 会 長 高橋 英登

4. 報告事項

- 1) 会務報告
- 2) 会計現況報告・会計事務連絡
- 3) 元事務局長の告辞について
- 4) 令和2年度の大きな行事（大会等）について
- 5) 公益法人移行に伴う日本学校歯科医会マスク
ットキャラクター制作について
- 6) その他

5. 協議事項

- 1) 第99回臨時総会の議案について
- 2) その他

6. その他

第84回全国学校歯科保健研究大会（福井県）
令和2年度全国学校保健・安全研究大会（富山県）

7. 閉 会

【報 告】

真境名会長代理として、初めて加盟団体長会に参加した。新型コロナウイルスが拡散中での東京出張の為、空港出発から戻るまで、終始マスクを着用しての出張となった。

全国から参加人数は53名で、プラス執行部の人数である。冒頭の川本会長の挨拶でも新型コロナウイルスの話に触れ、その中での出席に感謝を述べた。

来賓挨拶では、日本歯科医師会堀会長より、次年度の点数改正について期待の出来る内容が述べられた。

他、次年度における全国大会等、行事の案内もあり有意義な中で閉会を迎えた。



・県内報告・

沖縄県地域包括ケアシステム推進会議 入退院支援連携プロジェクトチーム会議

日時：令和2年1月7日（火）午後7時～午後9時

場所：沖縄県医師会館

専務理事 松島一夫

PT構成員

高山 義浩（沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科 副部長）

新屋 洋平（中部徳洲会病院 在宅・緩和ケア科 医長）

松島 一夫

田中 桂子（沖縄県看護協会常任理事）

笠原 大悟（沖縄県薬剤師会 在宅医療担当理事）

樋口美智子（沖縄県ソーシャルワーカー協会会長）

久志 紫乃（沖縄県リハビリテーション専門職協会 副会長）

友寄 功三（沖縄県介護専門支援専門員協会副会長）

與那嶺 康（沖縄県有料老人ホーム・高齢者住宅協議会代表理事）

この会議は、沖縄県における入退院調整に係る基本指針策定を目的とした会議である。今年度2回目の会議で、今回は骨子を基に圏域調整会議の意見を

勘案し、ルール・指針等を協議検討し、在宅医療介護連携部会に報告するための最終会議となった。

入退院に関して、「ご本人・ご家族に対するお願い」、「介護関係者の心得」、「医療関係者の心得」として、それぞれ3者に対して、特にお願いしたい事、特に心得ていただきたいことの基本的な事項をまとめるとともに、医療介護関係者に対しては、より理想的な入退院支援連携とは何かを考えていただくため、参考事例を作成し添付をおこなった。

その中で、がん終末期事例においては、退院後カンファレンスにおいては、訪問歯科医師を含めたチーム医療の書き込みや、入院治療時の早期の口腔ケアの実施等の書き込みがなされた。





• 県内報告 •

地域包括ケア推進会議第4回在宅医療・介護連携部会

日時：令和2年1月15日（水）午後7時～午後9時
場所：沖縄産業支援センター

専務理事 松島 一夫

出席者

- 高山 義浩（沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科 副部長）
新屋 洋平（中部徳洲会病院 在宅・緩和ケア科 医長）
松島 一夫
田中 桂子（沖縄県看護協会常任理事）
笠原 大悟（沖縄県薬剤師会 在宅医療担当理事）
樋口美智子（沖縄県ソーシャルワーカー協会会長）
久志 紫乃（沖縄県リハビリテーション専門職協会 副会長）
友寄 功三（沖縄県介護専門支援専門員協会副会長）
與那嶺 康（沖縄県有料老人ホーム・高齢者住宅協議会代表理事）

本会議は、沖縄県地域包括ケアシステムの構築に向けたあり方についての報告書策定に向けての会議である。

今回は最終会（4回目）で、「在宅医療・介護連携部会」「認知症施策推進部会」「地域づくりのあり方検討部会」の3つの議論を踏まえ、医療や介護の関係団体や市町村、県などが具体的に取り組んでいくべき事項をまとめることとなった。

報告書のなかで、歯科関連では、「在宅医療の状況」のなかで、第7次沖縄県医療計画における指標の進捗についての報告があり、歯科訪問診療の受診者（65歳以上10万人あたり）が、目標（R2年）1,000件に対し、基準年（H26年）の754.8件から、直近（H29）986.9件との記載があった。

また、「在宅医療と介護の連携」のところでは、訪問歯科診療や歯科衛生士による口腔ケアを加筆することとなった。

この報告書で示した方向性や具体的な取り組みを参考に、各地域の実情にあった地域包括ケアシステムの構築が実現できる第8期沖縄県高齢者保健福祉計画の策定を期待するものである。

会議に参加して、口腔ケアの重要性が叫ばれているが、我々の歯科医療サービスの供給体制の充実を図らなければならないと強く感じた。





• 県内報告 •

2019年度 沖縄県災害医療コーディネート研修

日時：令和2年1月19日（日）午前9時15分～午後7時

場所：沖縄県産業支援センター

学術委員会理事 新 崎 博 文

○研修次第

1. 沖縄県の災害医療体制
2. 研修の意義
3. 災害被害想定作成
4. つなぐー組織・救護班をつなぐ50
5. つなぐーヒモバシルトキ40
6. 情報ーJoBS+a45
7. 情報ー避難所評価演習HAE40
8. 情報ーキロケ40
9. チーム運営ーTry it! 20
10. チーム運営演習
11. チーム運営演習HAGI50
12. 振り返り・修了式・記念撮影

上記の内容にて、災害医療ACT研究所のスタッフの御指導の下、県下から30名の、担当県庁職員、各保健所職員、消防職員、医師、歯科医師、看護師、保健師、公認心理士の参加者により、災害時の医療コーディネートの講演と、実際の沖縄県内において発生した大規模地震を想定し、各参加者がリーダー、サブリーダー、記録、通信等の実際必要とされる役割に配置され、本番さながらの実際の電話回線を用いて、被災現場での被災者の救援の手配、救急病院への連絡と紹介・誘導、DMATの医療支援、県外からの医療チームの采配、避難所の管理、運営等の役割を演じ、最後に医師を中心とした担当指導スタッフによる担当者の動きの評価と講評が行われた。私は、サブリーダーを命じられましたが、緊張の中ひやひやながらではありましたが、職務を全うすることができました。

今回の研修を通して沖縄県での災害発生時に、県のどの部署が発動をかけた関係者を招集し、我々歯科医師もどのように関わっていくかがわかりました。今回の研修を通して大規模災害発生時に召集のかかる各団体の関係者と交流が持てた事はおおきな収穫で、中でも沖縄県のDMAT統括で沖縄赤十字病院の佐々木秀章先生や、全国でも数少ないDMAT歯科医師の大阪府の清水基之先生との交流が持てた事は大きな成果でありました。





・県内報告・

令和元年度第1回沖縄県糖尿病対策推進会議並びに 地区医師会糖尿病対策担当理事合同会議

日時：令和2年1月22日（水）午後7時30分～午後9時
場所：沖縄県医師会館

副会長 米 須 敦 子

沖縄県糖尿病対策推進会議へ歯科医師の参加は昨年度より医師会の安里会長から提案があり実現された。今年度が二回目の歯科医師会の参加となっている。また、今回は合わせて地区医師会糖尿病対策担当理事合同会議が同時開催されたため、より具体的な取り組みについての報告協議がなされた。

次 第

1. 開 会 2. 議 事

(1) 令和元年度各市町村の糖尿病性腎症重症化予防の取り組みについて

(2) 各地区医師会の糖尿病対策の取り組みについて

(3) 二次医療圏単位等での対策会議の進め方について

(4) その他

○健康づくりの推進に向けた包括的連携拠点充填ターゲットについて

3. 閉 会

沖縄県市町村国保における糖尿病成人症の現状は、新規人工透析患者数（糖尿病性腎症患者数）及び人工透析にかかる医療費は減少傾向で推移あしている。

新規人工透析：H26年169人 → H30年134人

全数人工透析：H26年1,258人 → H30年

1,192人

各市町村及び医療機関の取り組みによる抑制効果があったと考えられる。

しかし、後期高齢者のデータが反映されていない為記載の数字は減少傾向にあるかどうかかわからない。特定健診受診者も増え、「プログラム対象者」の医療機関への受診者は増えているが、受診中断者の数も増えている。その要因は、個人で中断、良好な為受診期間を3か月に変更するが、3か月受診しないと中断者にカウントされるなど、指標の見直しが指摘された。今後「継続受診勧奨」及び保健師の充足、市町村における取組の違いの是正などの課題対策があげられた。

各地区医師会での取り組みについては専門医の有無と運問題もあるが、研修会を重ねて各地区で連携をとりながら対策医療施設等の設置などの取り組みが行われている。別紙参照その他において、沖縄県歯科医師会においても、8020推進事業における「糖尿病と歯周病」に関する医療者向け研修会並びに協議会の開催、来る2月16日（日）午前10時より沖縄県立博物館・美術館 講堂にて糖尿病と歯周病に関する県民公開講座が開催され、第一部に『いつの間にか糖尿病と歯周病～どちらも身近な病気です～』を演題に翔南病院 仲地健院長、第二部は『歯科から発信する健康づくり』をくくる歯科医院 仲若三男理事長が、『糖尿病患者さんの医科歯科連携を進めるために』を首里城下町クリニック第一 新川葉子先生が講演することを報告、周知協力をお願いした。



• 県内報告 •

災害口腔医学研修会

日時：令和2年1月26日（日）午前10時30分～午後3時

場所：沖縄県口腔保健医療センター

学術委員会委員 金子智之

- | | |
|----------|--|
| 次 | 第 |
| 司会 | 九州歯科大学 生体機能学講座
久保田潤平 |
| 1. 開 会 | 九州歯科大学 生体機能学講座
久保田潤平 |
| 2. 挨拶 | 沖縄県歯科医師会副会長 米須 敦子 |
| 3. 講師紹介 | 九州歯科大学 生体機能学講座
久保田潤平 |
| 4. 講演 | 午前の部 福岡県筑紫歯科医師会
太田 秀人
午後の部 東京医科歯科大学
中久木康一 |
| 5. 質疑応答 | 九州歯科大学 生体機能学講座
久保田潤平 |
| 6. 感謝状贈呈 | 沖縄県歯科医師会副会長
米須 敦子 |
| 7. 閉 会 | 九州歯科大学 生体機能学講座
久保田潤平 |

災害口腔医学研修会が、沖縄県口腔保健センター大研修室において開催された。午前の部は、福岡県筑紫歯科医師会の太田秀人先生から被災地域における活動計画と地域診断に関する講演が開催された。まず太田先生から災害口腔医学に関して、被災地では、やりたいことをやるのではなく、求められている事を行う事が大切であるとのことでした。ポイントと致しましては、被災後2週間で肺炎患者が発生する可能性が十分あるので、その予防の為に口腔衛生活動が重要との事でした。これを『発災2週間の壁』と言います。東日本大震災時の施設・自宅からの肺炎入院患者は高死亡率（24%）でした。元々は、阪神淡路大震災での肺炎患者の死亡を機に多職種連携の口腔ケアが重要と分かり発展した考えだそうです。これらを踏まえて全国一律のアセスメントが行われる事になりました。項目は、（1）歯科保健医療の確保、（2）口腔清掃等の環境、（3）口腔清掃用具等の確保、（4）口腔清掃や介助等の状況

全体状況、（5）歯や口の訴え 義歯の問題 食事等の問題、その他の問題という項目で評価します。

午後は、中久木先生が実習形式で36人程を6班に分けて班ごとに実際のアセスメントを全員が行うという物でした。沖縄に似た仮想の地区が地震の後の津波で浸水している地域があるという想定を地図上に描きます。そして、その地域の歯科医院や病院、介護施設、避難所、災害対策本部を書き込みます。それらの位置関係による利便性や自分の担当する施設の患者のアセスメントを行います。その際には、歯科保健医療ニーズ調査・保健指導実施票というものを用いて評価いたします。項目は、氏名、年齢、性別、食事をする時の問題、歯磨きの環境問題、歯磨きをする問題、歯や口の清掃問題、歯科治療の確保問題を『ない』と『ある』で評価します。限られた時間で素早く評価して報告することの難しさを今回の実習を通して痛感することが出来ました。

また今回の講演の参考資料として、『災害時のための清潔&健康ケアBOOK』（ライオン株式会社）と『Mouth and Body topics Vol.3 人々の健康を口から守る～災害時の誤嚥性肺炎予防の事例から』（サンスター）が配布されました。ライオンの資料はインターネットで閲覧、ダウンロードできるそうです。以上、日頃から医療従事者皆が、災害に対する意識を持って行動することの大切さを実感することができた研修会でした。



・県内報告・

令和元年度第2回おきなわ津梁ネットワーク 運営実行委員会

日時：令和2年1月27日（月）午後7時30分～午後9時
場所：沖縄県医師会館

副会長 米 須 敦 子

令和2年1月27日（月）19：30より、医師会館にて令和元年度第2回おきなわ津梁ネットワーク運営実行委員会が開催された。

報告事項

1. 登録者数：54,788件（一月約700名の県民が参加）2019年12月31日現在
参加施設191（医療機関129：歯科14：薬局36：介護施設11：その他）
2. システムの利用状況について
3. 緊急時参照モードの利用履歴について

協議事項

1. 令和2年おきなわ津梁ネットワーク事業計画（案）・予算（案）について
 - ① 参加施設からの運営費の徴収
 - ② おきなわ津梁ネットワーク運営協議会の開催
 - ③ おきなわ津梁ネットワーク運営実行委員会調整会議の開催
 - ④ おきなわ津梁ネットワークに関する倫理審査委員会の開催
 - ⑤ 開示病院意見交換会の開催
 - ⑥ 積極的な広報活動の実施
 - ⑦ おきなわ津梁ネットワーク参加促進
2. 令和2年度地域医療介護総合確保基金事業について
現行：インターネットVPN接続（IPsec IKE）からIPv6閉域網+VPN接続について
3. 浦添地域へのモデル展開（KDB情報の取り込み）について
北九州とびうめネット事業（仮称）を今後参考にする。
救急告示病院での活用・医療介護連携への効率的な活用などのメリットが期待できるが、協会けんぽなど社保加入者の情報が共有できない、月に一回の情報収集のためリアルタイム性に欠ける
4. 開示病院より提供される医用画像の運用方法（案）について
患者さんが忘れた、CDが読めない、壊した、もらっていないなどの課題改善の為、紹介元は、

紹介状への医用画像の提供依頼の記載、利用カードの提示を伝える。紹介先：16情報開示病院は利用者カードの名寄せ、提供依頼画像のアップロード、返書への記載を行う

5. 利用料金の設定について
6. おきなわ津梁ネットワーク管理体制について
7. その他

終わりに中部病院高山義浩先生より、新型コロナウイルスの73歳以上の高齢・有病者への注意喚起並びに迅速な対応を行うためにも、津梁ネットワークのように16情報開示病院が登録されているので是非かかりつけ医、薬局等での登録推進をおこなってほしいとの意見があった。ひいては災害時の対策にもなるので是非推進していく事となった。



• 県内報告 •

令和元年度第2回沖縄県国民健康保険運営協議会

日時：令和2年1月30日（木）午後3時～午後4時30分

場所：沖縄県庁

副会長 米 須 敦 子

1月30日（木）15：00から、県庁にて令和元年度第2回沖縄県国民健康保険運営協議会が開催された。

1 開 会

2 保健医療部長あいさつ

3 議事（報告事項）

（1）令和2年度国民健康保険事業費納付金等の算定結果について

標準保険料率：標準的な算定方式：3方式
（所得割・均等割・平等割）

国保事業費納付金：医療費水準反映：医療費水準反映係数 $a = 1$

（2）令和2年度国民健康保険事業特別会計予算案の概要について

（3）第2期沖縄県国民健康保険運営方針の策定に係るスケジュールについて

4 その他

国保制度改正の動向等について（情報提供）

5 閉 会

国民健康保険法施行規則第4条各号に掲げる委員がそれぞれ1人以上出席し、かつ委員の総数2分の1以上が出席の条件を満たした為開催された。（11人中9人参加）

令和2年度納付金・予算案は、HP等で近日中に公表する。

国保制度改正の動向として、オンライン資格確認の導入、NBD、介護DBの連結解析、被扶養者の要件の見直し、国民健康保険の資格管理の適正化（在留外国人の増加等）、審査支払機関の機能強化などが挙げられた。



● 県内報告 ●

令和元年度第15回沖縄県歯科SUN会議および大会

日時：令和2年2月1日（土）午前9時50分～午後12時30分
場所：沖縄県口腔保健医療センター 大研修室

口腔保健医療センター運営委員会委員長 **勝 連 義 之**

第15回沖縄県歯科SUN会議イベント

1. 開 会

沖縄県歯科医師会口腔保健医療センター

理 事 砂川 英樹

2. 挨 拶

（一社）沖縄県歯科医師会

会 長 真境名 勉

沖縄県子ども生活福祉部 統括監 名渡山晶子

3. 講 演 会

「障害特性とお口のかかわり」

講師：医療法人へいあん 平安病院

小児科児童精神科専任科長 勝連 啓介先生

発達の特性を理解し、子どもが「得意なこと」と「苦手なこと」を見極めることが大切。

子どもとの「関係性」をつくるにあたり、その子らしさ・子どもの発達の特徴を理解し、感覚過敏やこだわりの特性も乗り越えることが必要である。

「関係性」をつくり上げていく過程の中で子どもの育ちが保障されていくことを知ることが重要である。子どもが憧れる大人になれることが理想的であり、前もって、子どもに心の準備をしてもらえるような気配りをする事の大切さを強調。（プレパレーション）

聴覚障害の方も参加できるように、手話通訳付きの講演会としました。

講演会参加者100名

社会福祉法人琉球澄愛会すまいる	4名
大平特別支援学校	1名
きらめき読谷	1名
Medical care kids デイ Lasissa	3名
居宅介護事業所グループホーム浦西	2名
児童デイサービスまはろ真玉橋	1名
たんぼぼ園	4名
こぼとゆがふ保育園	2名
南部保健所	3名
宮古保健所	1名
多機能型障害福祉サービス事業所あつぷ	1名
（株）おきなわedu	1名
美咲特別支援学校	6名
泡瀬特別支援学校	4名
歯科衛生士会 宮古支部	2名
NPO法人ていーらぶい	11名
桜山荘「共に生きる町」たいら	1名
相談支援事業所がんしなー	2名
北谷町役場福祉課	1名
太希おきなわ	30名
歯科医院	2名
個人参加者	17名





4. 沖縄県口腔保健医療センターでの治療について (センター紹介)

沖縄県口腔保健医療センター

診療部長 水野和子先生

摂食相談 5名

歯科相談 6名

5. 歯科健診・歯科相談・歯磨き指導・摂食相談

健診参加者69名 (むし歯ゼロ表彰者49名)

太希おきなわ	7名
美咲特別支援学校	6名
鏡が丘特別支援学校	1名
がじゅまるの家	1名
沖縄県立盲学校	1名
名護特別支援学校	2名
西崎特別支援学校	3名
泡瀬特別支援学校	3名
アネモネ美浜	1名
大里南小学校	1名
うえはら保育園	1名
小祿南こども園	1名
のびっと	1名
沖縄工房	8名
鳥尻特別支援学校	1名
北美小学校	1名
小祿南小学校	1名
兼城小学校	1名
港川小学校	3名
たいよう保育園	3名
あいのその保育園	1名
ちくばこども園	1名
たんぼぼ園	1名
謝花保育園	1名
児童発達アネーラ	1名
個人参加者	17名

パネル展示・相談コーナー

○沖縄県理学療法士協会

パネル展示 (情報提供: 吸引付き歯ブラシの作り方の実践、食事姿勢の基本) 相談コーナー

○沖縄県歯科衛生士会

パネル展示 (情報提供: 口唇閉鎖力測定法、唇トレーニングなど)

お口の筋力測定 (吹き矢) 相談コーナー

○沖縄県言語聴覚士会

パネル展示 (情報提供: 失語症、聴覚障害、嚥下障害、言語発達障害) 相談コーナー

○沖縄県手をつなぐ育成会

パネル展示 (事業紹介、発行新聞)

○沖縄県身体障害者福祉協会

パン販売 パネル展示 (施設紹介)

○沖縄県肢体不自由児者父母の会連合会

パネル展示 (活動内容紹介) ハンドアーチェリー

※業者展示、サンプル提供

○T&K

○バイオガイア

○キューピー

○沖縄ヤクルト

今回も、沖縄県口腔保健医療センターにて土曜日午前開催でした。

講演会後の歯科健診は、センター運営委員、協力医の先生方とセンタースタッフが1F診療室内の診療台で行い、自閉症の方へ配慮した健診は、別室 (個室スペース) にて対応しました。

パネル展示は2F講演会会場内で行い、歯科相談コーナー、摂食相談は1Fの区画スペースとし、直接の相談がしやすいようにしたため、相談されている方も多くみられました。

歯科健診でむし歯がなかった方には、むし歯ゼロとして、今回も多くの方に表彰状を授与しました。

沖縄県歯科衛生士会は、お口の筋力測定（吹き矢）を初めて行いましたが、初心者でもうまくできる方もおり、景品を頂いて喜ぶ方もいました。口呼吸の予防、脳の活性化にも繋がるため、企画として続けていければよいと思います。

理学療法士協会は、吸引付き歯ブラシのつくり方の実践指導を行い、興味ある多くの方が指導を受けながら作っていました。

沖縄県身体障害者福祉協会による、手作りパン販売は例年通り好評で、沖縄県肢体不自由児者父母の会連合会によるハンドアーチェリーは講演会会場出口のスペースに設置しました。業者展示や展示ブースに立ち寄る方も多く、参加者にはヤクルトからのサンプル提供もありました。

講演会、歯科健診とも例年よりも盛況だったように思えました。

今回のイベントの反省および今後の企画について、SUN会議小委員会で話し合い、次回もより内容のあるイベントにしたいと思います。

令和元年度 第15回沖縄県歯科SUN会議 アンケート (20名中)

- | | |
|--------------------------------|----|
| 1. ご記入されている方の所属を教えてください。 | 計 |
| a) ご本人または保護者 | 6 |
| b) 親の会または福祉関係団体職員
沖縄県自閉症協会・ | 2 |
| c) 教育機関または行政関係職員 | 0 |
| d) 医療関係者 | 10 |

公認心理師・歯科助手
歯科衛生士・医ケアNs・PT

- | | |
|--------------|---|
| e) その他 | 4 |
| 児童デイ職員 | |
| 児童発達支援事業所保育士 | |

- | | |
|---|----|
| 2. 今回の沖縄県歯科SUN会議イベントはいかがでしたか。 | 計 |
| a) 楽しかった | 17 |
| b) やや楽しかった | 3 |
| c) あまりそうおもわない | 0 |
| d) 全くそう思わない | 0 |
| 3. 今後の歯科SUN会議で行ってほしい内容はありますか。(複数回答あり) | 計 |
| a) 今回のような形式でよい | 16 |
| b) イベント形式がよい | 0 |
| c) 何らかのセミナーを行ってほしい | 1 |
| d) もっとネットワークが繋がるように工夫をしてほしい | 4 |
| e) 要望等が話せる場の提供をしてほしい | 1 |
| 4. 今後、沖縄県歯科SUN会議で行う催し物(講演会・イベント)等のご案内を希望されますか | 計 |
| a) 希望しない | 2 |
| 職場で確認します。 | |
| b) 希望する | 11 |
| c) 未回答 | 7 |





・県内報告・

第19回 沖縄県健康教育研究大会

日時：令和2年2月7日（金）午前10時～午後4時30分

場所：読谷村文化センター鳳ホール

学校歯科担当理事 玉 城 齊

[大会日程]

1. 開会式

開会のことば 司会 読谷村教育委員会

学校指導課指導主事 田原 悟

(1) 開会のあいさつ

沖縄県学校保健会会長 安里 哲好

(2) 大会長あいさつ

沖縄県教育委員会教育長 平敷 昭人

(代理：沖縄県教育庁教育管理

統括監 儀間 秀樹)

(3) 歓迎のあいさつ

読谷村教育委員会教育長 松田 平次

(4) 表彰

①文部科学大臣表彰等紹介 司 会

②県内健康教育関係表彰

○沖縄県学校保健関係表彰

沖縄県学校保健会会長 安里 哲好

○沖縄県学校安全関係表彰

沖縄県学校安全教育推進協議会

会 長 前田 孝実

○沖縄県学校給食関係表彰

沖縄県学校給食研究協議会会長 當山 忠男

(5) 受賞者代表あいさつ

沖縄県立沖縄ろう学校 山城 明美

(6) 閉会のあいさつ

(公財) 沖縄県学校給食会理事長 屋嘉比 守

2. 特別講演

『FC琉球の軌跡

サッカークラブを超えた存在に』

講師：三上 昂（みかみ すばる）

琉球フットボールクラブ代表取締役社長

*講師紹介 沖縄県教育庁保健体育課

課 長 太田 守克

3. 分科会

・学校保健部会(読谷村文化センター「鳳ホー

ル」)

・学校安全部会(読谷村文化センター「講座室A・B」)

・学校給食部会(読谷村文化センター「中ホール」)

4. 各分科会ごとに閉会

〈報告〉

第19回沖縄県健康教育研究大会が、令和2年2月7日（金）、読谷村文化センター鳳ホールにて開催された。

大会目的は、「健康教育に携わる関係者が一堂に会し、学校・家庭・地域社会及び関係団体との連携による学校保健・学校安全・学校給食の在り方やその諸課題について研究協議を行い、生涯を通じて健康で豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成に資する。」とある。

また、主題は、「生涯にわたって心豊かにたくましく生きる力をはぐくむ健康教育の推進」と掲げられている。

主催は、沖縄県教育委員会、沖縄県学校保健会、沖縄県学校安全教育推進協議会、沖縄県学校給食研究協議会、(公財) 沖縄県学校給食会である。

共催は、沖縄県養護教諭研究会、沖縄県高等学校養護教諭研究会、沖縄県特別支援学校養護教諭研究会、沖縄県学校栄養士会、沖縄県学校体育研究連合会、他4団体である。

後援に、読谷村教育委員会、沖縄県医師会、沖縄県歯科医師会、沖縄県薬剤師会、沖縄県市町村教育委員会、(一社) 沖縄県PTA連合会、他17団体が名を連ねている。

大会は、午前の部が表彰式と特別講演、そして午後の部が分科会の構成になっている。

表彰式では、沖縄県歯科医師会より、令和元年度文部科学大臣表彰に、県立西原高等学校 学校歯科医の上原喬先生が受賞され、令和元年度沖縄県健康

教育関係表彰に、石垣市立平真小学校 学校歯科医の大山佐千夫先生、那覇市立城南小学校 学校歯科医の護得久朝保先生、宜野湾市立普天間小学校 学校歯科医の仲原勉先生の3名が受賞された。受賞された先生方に、心中よりお祝い申し上げます。

休憩後、特別講演では、「FC琉球の軌跡 サッカークラブを超えた存在に」と題して、琉球フットボールクラブ株式会社代表取締役社長の三上 昂氏の講話が行われた。

三上氏は、昭和62年9月22日生まれ31歳のJリーグ史上最年少の、代表取締役社長である。講演内容は、冒頭の彼の自己紹介で、筑波大学サッカー部時代から始まり、ゴールドマン・サックス証券株式会社社員時代、そして琉球フットボールクラブ株式会社に所属に至るまでの経緯を紹介した。

また、試合前のモンゴル800のライブや、ジャパネット高田の挨拶等、映像が紹介され、サッカーを通し、沖縄全体を盛り上げていきたいという、情熱を感じる内容だった。

昼食後は、保健部会・安全部会・給食部会の三つの分科会が行われた。私は学校保健部会に参加した。

保健部会の主題は、「心身の健康をコントロールできる児童生徒の育成を目指して」とあり、演者の一番目は、「よりよい人間関係を築く力を高める保健体育の工夫」と題して、沖縄市立宮里小学校 養護教諭 識名晶子氏で、二番目に、「生活習慣を自己管理する力を高める健康相談の工夫」と題して、沖縄県立知念高等学校 養護教諭 金城真知子氏、三番目には、「文部科学省委託事業『がん教育総合支援事業』モデル校の取り組みについて」と題して、八重瀬町立具志頭中学校 教諭 山口珠里氏と、同じテーマで四番目に、県立向陽高等学校 教諭 前城優子氏が発表を行い、コーディネーターを、県立豊見城南高等学校 校長 儀間昌子氏が務めた。

どの発表も、近年の社会環境やライフスタイルの変化に伴った、児童生徒における課題だった。特に「がん教育」に関する発表は、およそ2人に1人が一生の間に何らかのがんに罹患する時代、家族そして成長発育期の子ども達の心身に、大きな影響を及ぼす重要な健康課題となっている事を、強く認識させられた。





• 県内報告 •

第4回沖縄県地域包括ケアシステム推進会議

日時：令和2年2月10日（月）午後3時～午後4時

場所：沖縄県医師会館

副会長 米 須 敦 子

沖縄県地域包括ケアシステムの構築に向けたありかたについて今後3年間、さらに中長期的な視点で、
1、在宅医療と介護の連携（松島一夫専務理事参加）
2、認知症施策の推進（屋嘉智彦地域保健委員参加）
3、地域づくりの在り方の3つの部会で協議が行われた。

本会議では、それらをまとめ報告書を策定している。

今回は、第1回、第2回の議論そして第3回の議論を踏まえて再構成されたが、誰を対象に構成しているのか、報告様式の形式の見直し、文言の統一化などが訂正箇所などの最終検証が行われた。最終報告書は、島村聡推進会議会長の監修のもと事務局とともに纏められ沖縄県へ提出される。

報告書（案）

- I 報告書策定の趣旨
- II 高齢者を取り巻く現状と課題
- III 各分野における課題と方策
 - 1 在宅医療と介護の連携
 - 2 認知症施策の推進

- 3 地域づくりの在り方
- IV 介護人材の確保に係る現状、方策等
- V 本件の目指すべき方向
- VI （参考）沖縄県地域包括ケアシステム推進会議について

- ・沖縄県地域包括ケアシステム推進会議設置要綱
- ・沖縄県地域包括ケアシステム推進会議委員名簿
- ・沖縄県地域包括ケアシステム推進会議経過等
沖縄県における入退院支援連携に関する基本的な心得

今回アジア諸国からの介護人材の確保についてかなりの議論がされた。

幼少期からの高齢者とのふれあいの場の不足、学童期の早期からの教育の必要性について意見を述べた。





・ 県内報告 ・

令和元年度 学校歯科保健研修会 (学校歯科医生涯研修制度基礎研修会)

日時：令和2年2月16日（日）午前10時～午後3時50分
場所：宮古島市中央公民館

学校歯科担当理事 玉 城 齊

〔次 第〕

1. 開会の辞

司会 沖縄県歯科医師会学校歯科委員会
委員長 古堅 譲

2. 主催者挨拶

沖縄県歯科医師会
会 長 真境名 勉（代理：玉城 齊）

3. オリエンテーション

沖縄県歯科医師会学校歯科委員会
委員長 古堅 譲

趣旨説明

出席確認（点呼・ネームプレート回収）

4. 講義Ⅰ「学校歯科保健における保健教育」

講師：沖縄県歯科医師会学校歯科医委員会
副委員長 伊波 幸一

5. 養護教諭・実践発表

発表1 「歯と口の健康づくり
～学校歯科医との連携～」
発表者：宮古島市立平良第一小学校
養護教諭 濱元 絵里

発表2 「本校での歯科保健の取り組み
～人・時間のつながり～」
発表者：沖縄県立宮古特別支援学校
養護教諭 長渡小百合

6. 講義Ⅱ「学校歯科保健における保健管理」

講師：沖縄県歯科医師会学校歯科委員会
理 事 玉城 齊

7. ランチョンセミナー

「バクテリアセラピーについて」
講師：バイオガイアジャパン(株)
取締役副社長 黒田 義朗

8. 講義Ⅲ「学校歯科保健における組織活動」

講師：沖縄県歯科医師会学校歯科委員会
委 員 神下 太一

9. 講義Ⅳ「学校歯科保健の概論」

講師：沖縄県歯科医師会学校歯科委員会
委 員 高良 政憲

10. 質疑応答

11. 閉会の辞

司会：沖縄県歯科医師会学校歯科委員会
委員長 古堅 譲

12. 特別講演

「低ホスファターゼ症について」
講師：アレクシオンファーマ合同会社
マネージャー 山中 淳

13. 全日程終了

〈報 告〉

10年ぶりに学校歯科基礎研修会が、宮古地区にて開催された。会員から25名そして養護教諭から11名合計で、36名の参加申し込みがあった。養護教諭の素晴らしい発表もあり、また宮古地区会員の受け入れ態勢等、平良和枝宮古地区会長のやる気を見せられた研修会となった。企業のプレゼンもあり、大いに盛り上がった。

令和元年度 就職説明会

明けましておめでとうございます。会員の先生、外部の講師、その他関係者の皆様、沖縄歯科衛生士学校へのご協力大変ありがとうございました。

さて、今回で第6回目となる就職説明会を行い38施設の参加がありました。本年度も多くの先生方にご参加していただきありがとうございました。

以前は就職後の定着率が悪く、早期退職が多々ありましたが、最近は改善が見られます。

就職説明会で各歯科医院の特徴などよく説明できているようで、参加してよかったと思われる歯科医院が9割を占めています。学生も歯科医師やスタッフと直接接することが出来て人柄がわかるので安心感があると思います。

説明会が一定の役割は果たせていると思います。

沖縄県歯科医師会は大正2年（1920）に設立され、設立当時は歯科医師120名、歯科衛生士約20名だったようです。

その後昭和50年に歯科医師会館が落成し、同年に沖縄歯科衛生士学院（1年）がスタートします。

学院で多くの教科を習得した歯科衛生士を輩出することで沖縄県の歯科診療に大きな貢献を果たしてきました。多くの先輩の先生方、その他講師、実習担当施設のご協力の賜物だと思います。過去42年の間に1,674名の卒業生を輩出してきました。しか

沖縄歯科衛生士学校 教務部長 新 崎 隆

し、それでも県内の歯科衛生士数はまだまだ少ないです。口腔健康管理が医科でも見直されるようになり、今後ますます需要が高まるでしょう。

しかし足元を見ますと、一人の歯科衛生士も確保できていない歯科医院もあるようです。

出来るだけ卒業生が県内各歯科医院に務めてほしいと願っています。

その事を踏まえ、歯科衛生士学校におきましては、できるだけ各医院1名の採用をお願いしている所です。拘束力のあるものでもありません。学生の希望がある場合など難しい時もありますが、ご協力をお願いします。

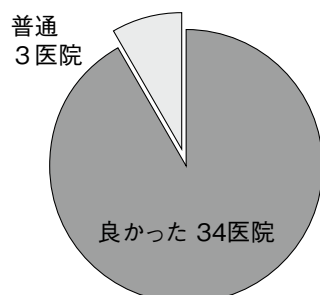
学生は就職活動と並行し、3月1日に実施される第29回歯科衛生士国家試験に向けて猛勉強中です。全員の合格を心から祈っています。



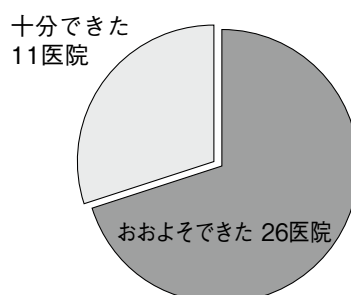
令和元年度 就職説明会アンケート結果

●参加医院 11/24：31医院 } 合計 38医院 ●アンケート回答数 37医院
 11/27：3 医院 }
 11/28：4 医院 }

質問1. 参加していかがでしたか？



質問2. 医院紹介は十分にできたと思われますか？



質問1	
良かった	34
普通	3
良くなかった	0
質問2	
おおよそできた	26
十分できた	11

質問3. 学生を採用するポイントをお願い致します

- ・人柄（明るい、活発、向上心、笑顔、協調性、素直、身なり、挨拶、返事）
- ・長く勤めてくれる／せめて3年間は勤めてほしい（離島）
- ・就職、仕事に対する積極性、意欲、まじめな態度
- ・小・中・高校時代に、何か情熱を持って取り組んだ事があるか
- ・予防業務が中心なので、そこに興味があるかどうか
- ・患者さんに誠意を持って対応できる、患者さんの気持ちがわかる
- ・技術向上の為の勉強会にも意欲的
- ・人と接するのが好き
- ・謙遜で思いやりがある
- ・歯科衛生士業務のみならず、意欲的に仕事に取り組んでくれる
- ・タバコを吸わない

質問4. 学生へのアドバイスやメッセージ

- ・これからは、予防歯科、高齢者の口腔ケアが大事だと思う。その技術を磨いてほしい。
- ・説明会ではみえない事がみえてくるので、見学をより多くしてほしい。
- ・聞きづらい事でも何でも質問して下さい。
- ・好きな事をやっていく方がよいと思います。
- ・歯科衛生士はとてもやりがいがあり、一生続けられる楽しい仕事ですので、是非頑張ってください。
- ・初めての事で、色々と不安だと思いますが、楽しみながら自分の歯科衛生士としてのスタイルを確立できるような歯科医院に就職できるよう、これから国家試験勉強、就職活動頑張ってください。
- ・社会人になったら、仕事とプライベートを充実させて下さい。
- ・皆、良い就職先で働けるよう願っています。
- ・患者さんへの声かけ、挨拶、しっかりと。
- ・説明会でまわれなかった医院に少しでも興味をもち、見学にいけたら、より現場の雰囲気がわかってもらえるのではないかなと思います。
- ・是非、最初の3年間で大事にしてほしいと思います。
- ・モデルになる先輩を見つけて就職すると良いと思います。
- ・ベテランスタッフが多く、サポートできる事がたくさんあると思うのでよろしく願っています。
- ・歯科衛生士になってから本当の勉強に向き合わなければならないと思います。勉強は生涯続きます。頑張ってください。
- ・「ありがとう」と毎日言ってもらえる仕事です。頑張りましょう。

- ・楽しく仕事ができるよう、越えなければいけないハードルを越えて、長い眼でみて仕事に接して下さい。
- ・やりたい事をとことんする。やりがいに繋がる仕事をしていきましょう。
- ・歯科衛生士はこれから特に必要とされる仕事。誇りと自信をもって技術を活かして行ってほしいと思います。自分の仕事の結果を知るには、せめて3～5年は同じ職場で経験を積む事が大切だと思います。

質問5. その他ご意見・ご感想

- ・学生の様子から、きちんとした教育がなされているんだと感じました。
- ・もう少しインターン制度のように、学生と関わりが持てる就職活動になると良いと思います。
- ・在宅医療ができるように、歯科衛生士としての誇りを持って仕事に邁進して下さい。
- ・見学の回数をより多くすれば見える事が多くなると思うので、学校側も見学を勧めてほしい。
- ・学生が非常に落ち着いていて、しっかりしており、すごく好感がもてました。
- ・初参加でした。学生の手応えは良いように思います。11時スタートに「那覇からでも通える」と言ってもらえた事に、一種の働き方改革だと思えとても参考になりました。若い子とも心が通じ合えたような気がしました。



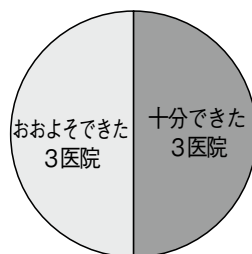
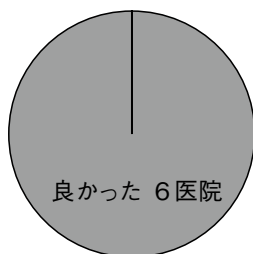
令和元年度 就職説明会アンケート結果（北部・離島地域）

参加数：6 医院

回答数：6 医院

質問1. 参加していかがでしたか？

質問2. 医院紹介は十分にできたと思われますか？



質問1	
良かった	6
普通	0
その他	0
質問2	
十分できた	3
おおよそできた	3
できなかった	0

- ・初参加でしたが良かった
- ・自院のアピールもあるが、学生の考えが参考になった
- ・学生と直接話す事は医院側にとっても良いと思う
- ・医院の説明はうまくできたと思う
- ・もう少し事前準備をすればよかった
- ・スタッフを連れてきて話をしてあげられたらよかった

質問3. 学生を採用するポイントをお願い致します

- ・笑顔
- ・真面目な学生
- ・協調性、明るさ
- ・自分の経験を活かし、自分の頭で考え、判断できる学生
- ・患者さんに暖かく接する事ができるか、スタッフ同士仲良くできるか等、性格重視
- ・熱意

質問4. 学生へのアドバイスやメッセージがありましたらお願いします

- ・離島に来るのは不安だと思いますが、安心して来て大丈夫です
- ・患者さんとのコミュニケーションを大切にスキルアップを目指しましょう
- ・社会人になると忙しくなるとはありますが、なるべくスポーツ等体を動かす努力を続けて下さい
- ・慣れるまで先輩衛生士、スタッフとうまくコミュニケーションがとれれば、仕事は覚えていけるとは思います

質問5. 北部・離島歯科衛生士確保実証事業についてご意見をお聞かせください

*北部及び離島地域での就業を条件に、歯科衛生士が利用した奨学金等の返済を支援することで
歯科衛生士の地域偏在を解消することが目的

- ・今後も継続されることを希望します
- ・北部での衛生士の確保が難しいので続けてほしい
- ・良い取り組みだと思う。ただ、2年間は少し短いと思う



奨学金授与式



本校の褒賞規定により実施される奨学金授与式が行われました。

表彰基準は「学業成績が特に優秀であり、且つ他の学生の模範となると認められる学生」となっており、今年も会議の中で基準に該当する対象者を各学年から2名ずつ決定し、合計6人の学生に授与されました。発表まで情報が伏せられるため感動もひとしおです。級友から羨望の眼差しと盛大な拍手を受け舞台上に登壇し、校長先生から表彰状と奨学金を授与される学生は満面の笑みです。

真境名校長先生からは国家試験を控えた3年生に対する激励と、1・2年生に対しては体調管理やこの時期の大切さについてのアドバイスを頂きました。

3年生の代表挨拶では3年間連続受賞したことの感激と周囲への感謝そして、後輩に対しては「授業中は絶対居眠りをしない!」「疑問点はその場で解決をする!」の2点を徹底してきたことをアドバイスとして伝えました。絶大な説得力です。実際この

沖縄歯科衛生士学校 教務課 上原 生子
式典終了後には後輩達から、かなり前向きな発言が多く聞こえてきます。教員側にとってもやる気スイッチを入れる絶好のタイミングです。学年担任は年間の振り返りをさせ目標について考えさせます。平良副校長先生からは、「誰にでもチャンスがあるし、日頃の生活態度が重要である」との励ましを頂きました。この式典は受賞者のみならず全学生のモチベーションアップにつながります。成績が拮抗することが多くありますので誰にでも可能性があります。この機運で新しい年も頑張ってくださいと思います。



第23回(令和元年度)

デンタルファミリーテニス大会

南部地区歯科医師会 長 堂 芳 子

令和2年2月23日午後1時から5時まで、南風原町の宮城公園テニスコートにて今年度のデンタルファミリーテニス大会が行われた。例年、沖縄でプロ野球のキャンプが行われるこの時期は雨が多いので何より天気を心配したが、快晴の最高なテニス日和となった。

参加者は14人(男性9人、女性5人)。まずは参加者を上地チームと長堂チームの7人ずつのチームに分けた。チームの中で全員とペアを組み替えて試合を行い、その獲得したゲーム数で個人の順位を決定する方式とした。

結果は次の通りだが、上地先生は最後まで納得がいかないようだった(自分の順位ではなくて優勝者が湧田邦子さんだったことに)。湧田邦子さんは毎年この大会に参加していただく常連で初の栄冠となった。

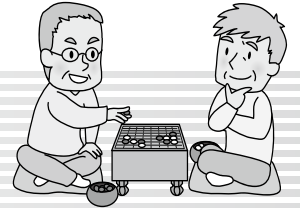
待ち時間は、皆さんからの差し入れをいただきながら他の試合を観戦し、好プレー珍プレーに拍手喝さいで大いに盛り上がった。大城親子は父の方に今年は軍配が上がったが、伸び盛りの小6年生の息子に来年は勝てるか?早くも来年が楽しみな大会となった。

最後に、福里剛先生いつも賞品の買出し準備をお疲れ様です。今年も賞品は好評でした。上地智博先生もコートの手配を有難うございました。今年もけが人もなく無事に終える事が出来たことに感謝します。

- ①湧田邦子 (ラッキーデンタランド歯科クリニック)
- ②大城勝彦 (上地歯科医院)
- ③奥田秀和 (長堂歯科医院)
- ④宮国末子 (上地歯科医院)
- ⑤福里 剛 (ラッキーデンタランド歯科クリニック)
- ⑥宮国 清 (上地歯科医院)
- ⑦上地智博 (上地歯科医院)
- ⑧長堂芳子 (長堂歯科医院)
- ⑨湧田森明 (ラッキーデンタランド歯科クリニック)
- ⑩玉城義久 (上地歯科医院)
- ⑪大城璃空 (上地歯科医院)
- ⑫渡慶次明 (長堂歯科医院)
- ⑬湧田千夏 (ラッキーデンタランド歯科クリニック)
- ⑭福里智子 (ラッキーデンタランド歯科クリニック)



囲碁大会

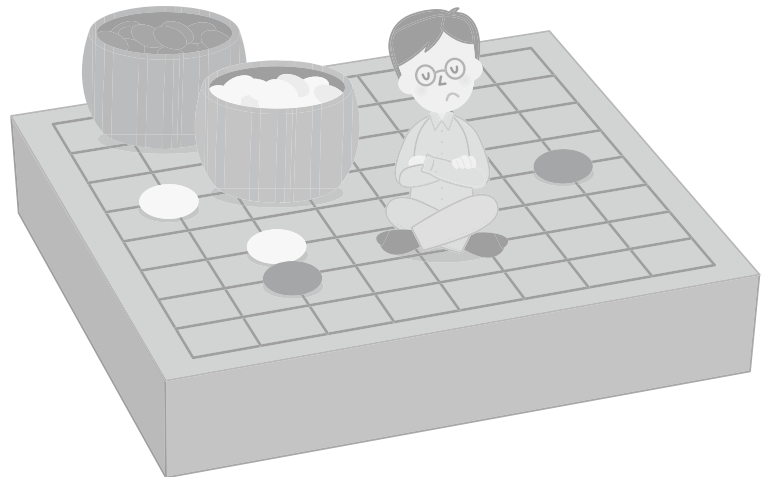


あらかき歯科クリニック 新垣善章

去る2月9日(日)午後1時30分から恒例の囲碁大会が碁会所 親雲上(パーチン)で行われました。参加者は六人で総当たり戦としました。

上位三人が同率という白熱した戦いとなりましたが、結果は以下の通りです。

優勝	大山	日出男	五段
準優勝	當山	正昭	六段
三位	新垣	善章	五段
四位	大城	正雄	初段
五位	登川	建樹	初段
六位	中里	治通	3級



首里城の復旧・復興に対する 支援金の寄付について(御礼)



平素は、本会会務運営に格別なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびは、「首里城の復旧・復興に対する支援金」にご賛同頂き、誠に有難うございました。

令和2年3月19日(木)、県庁にて贈呈式を行いました。一日も早い首里城再建を願い、ご報告とともに御礼申し上げます。

【この度ご寄付いただきました金額】

会 員 (337名)	金 337,000円
(株)KAWARYOU PGM	金 500,000円
(株)KAWARYOU 九州	金 500,000円
沖縄県歯科用品商組合	金 50,000円
大東京歯科用品商協同組合	金 83,449円

※業者は順不同



沖縄のチャップリン
—小那覇舞天おなはぶてんこと小那覇全孝先生—

医の博物館 佐藤利英

日本歯科医史学会々誌
33巻2号2019年9月

沖縄のチャップリン

—小那覇舞天こと小那覇全孝先生—^{*1}

医の博物館 佐藤利英^{*2}

要旨：戦前、浅草仕込みの演芸を地元で披露して多くの人気を博し、そして終戦直後に避難民のひしめく旧石川市（現うるま市）で、家々を回って歌い、踊り、戦場で傷ついた人々の心を笑いで癒し、希望を与えた人がいた。後に“沖縄のチャップリン”と呼ばれ親しまれた小那覇舞天（本名：全孝）である。歯科医業の傍ら、芸能の復興と地域社会の再生に貢献した喜劇役者でもある。彼はいつも三線を鳴らし「命のお祝いをしましょう」と歌って歩いた。当時の社会を痛烈に風刺した漫談や替え歌も、琉球言葉（ウチナーグチ）を使って歌った。そして、女性の社会進出の先駆けとなるような仕掛けも工夫した。それが「乙姫劇団」と「フォーシスターズ」の結成であった。明治・大正そして昭和の激動の沖縄で「笑い」を追求したのが小那覇舞天であった。

キーワード：舞天、沖縄、乙姫劇団、フォーシスターズ

Abstract : Before the war, Onaha Buuten (real name : Onaha Zenko) performed variety shows in the Asakusa style and became quite popular. After the war, he would visit homes in Uruma City (then called Ishikawa City), which were crowded with evacuees, and through his singing and dancing, warm the hearts of those who had been hurt on the battlefield. Later called the "Okinawan Chaplin," he was a comedy actor who contributed to the revitalization of the performing arts and the rebuilding of society while working as a dentist. He could often be seen strolling around, playing his *sanshin* (a traditional stringed instrument) and singing *Inochi no Iwai o Shimasho* ("Sing the Praises of Life"). He also performed comic monologues and sang parody songs in Okinawan (*Uchinaaguchi*) to scathingly satirize contemporary society. He broke ground in devising ways for women to step outside the confines of their homes through his formation of the *Otohime Gekidan* and "Four Sisters." Onaha Buuten spread smiles and laughter during the Meiji and Taisho periods, and then, through the upheavals that rocked Okinawa during the Showa period.

Key words : Buuten, Okinawa, Otohime Gekidan, Four Sisters

1. はじめに

「ヌチヌグスージサピラ＝命のお祝いをしよう」、これは小那覇舞天さんの言葉である。戦後、打ちひしがれた沖縄の人々の心に明るい灯をともし続け、「ぶーてんさん」と皆から慕われた。

舞天（ぶーてん）は芸名で、本名は小那覇全孝

（おなは・ぜんこう）（図1）、本業は歯科医師で、大正12（1923）年に日本歯科医学専門学校を卒業した。沖縄戦後、石川収容所で人々を元気づけようと歌や芸を演じ、その風貌もあって「沖縄のチャップリン」と呼ばれた。多くの人々に愛され、沖縄芸能の父ともいわれた人である。今でもその名前は沖縄県内に残っており、うるま市石川のイメージキャラクターとなった「石川地域活性化センター 舞天館」がある。白衣を着て赤い蝶ネク

^{*1} Okinawan Chaplin—Onaha Buuten and Onaha Zenko—

^{*2} Toshihide Sato, Museum of Medicine and Dentistry



図1 小那覇全孝 (1897~1969年)

タイに青いズボンで三線（サンシン＝蛇皮線）を手にポーズを取った絵柄である。この舞天さんの姿は、生前の彼を現したものである。また、琉球泡盛「舞天」（崎山酒造所）などなど、「舞天」の名は今でも沖縄で根付いている。しかし本土ではあまり知られておらず、わずかな書籍と資料があるのみだ。家庭人の時と歯科医師の時、口数の少ないもの静かな人物だったそうで、一歩外に出て芸を披露すると彼の人格は「笑い」を追求する「変なおじさん」になっていたという^{1,2)}。

平成18(2006)年11月30日の産経新聞は、「創立100周年を迎えた日本歯科大学 もう一つの顔『多歯多才』—「異能」のOBたち」と題して、歯科医師でありながら別の顔を持つ日本歯科大学卒業生について特集した。洋画家としての中原實名誉学長を筆頭に、新興俳句の旗手・西東三鬼（齋藤敬直）、箱根駅伝の難波博夫、台湾の中山醫學大學を創立した周汝川など、多くの多才な卒業生が一面をにぎわしていた。その紙面の中央に、「笑いで沖縄を元気にした芸人「ブーテン」」と大見出しで紹介され、ひときわ目につく滑稽なポーズをとっている小那覇全孝の姿があった。

筆者は平成28(2016)年に沖縄を訪れ、ご長男や関係者の方々からお話を伺うことができた。本稿では本学在学時代の史料や、沖縄で入手した資料をもとに小那覇全孝（舞天）の実像をまとめた。

2. 沖縄生まれの秀才

小那覇家は稲福家の分家の姓で、琉球王府に仕えた御典医の家系である。しかし、琉球処分で王府が消滅すると没落士族となり、首里から今帰仁

(なきじん)に寄留した³⁾。小那覇舞天こと、本名・小那覇全孝（以下「全孝」）は明治30(1897)年7月10日、沖縄本島北部に位置する現在の今帰仁村湧川（なきじんむら・わくがわ）で生まれ、子供のころから秀才として有名だった。明治43(1910)年、今帰仁尋常小学校卒業後、進学のため母ツルと那覇へ移り住み同年、首里城内の沖縄県立中学校分校（後の沖縄県立第二中学校、現在の沖縄県立那覇高等学校）へ入学した。同校は創立当時、首里城北殿を使用しており、城内の正殿には首里市立女子工芸学校、南殿には沖縄県立工業徒弟学校があった。全孝は級長・特待生で、授業料は免除されていたという。また優等生で真面目、そして大変親孝行の少年だった。県立二中は明治45(1912)年、全孝が3年生の時に嘉手納へ移転し、小那覇家も嘉手納大通りに引っ越した。当時、小那覇家は母親が雑貨店と旅館を経営しており、下宿生には二中生も多かったようである⁴⁾。

大正4(1915)年、第一期生として県立第二中学校を優秀な成績で卒業するが、様々な事情から本土の学校へ行くことができなかった。当時の旧制中学校でトップの成績であれば、旧制高校から大学（帝国大学）などに進学する道もあった。しかし成績優秀で経済力があっても遠隔地のため、沖縄から本土の学校に進学できる者は数パーセントにすぎなかったという。そこで全孝は、学費の要らない県立師範学校二部へ進み、地元篤志家の援助を受けて教員になり大正6(1917)年に嘉手納の屋良（やら）小学校の訓導（尋常小学校教員）になった。教員時代は、風変わりなことをやる先生として有名で、自宅から学校まで2kmくらいの道のりを、ドタ靴をはいてステッキを振り回し、まるでチャップリンのようにその歩き方を真似ていたという。そのため子供たちには人気者だったようである。

チャップリンがチョビ髭に、ドタ靴、竹のステッキを抱えた貧乏紳士のスタイルを確立したのは大正4(1915)年頃であるため、もしそのスタイルを真似たのであれば、早い時期から情報を入手していたことに驚く。また、尋常小学校での運動会は全孝のおかげで大変盛り上がった。応援団を作り、他の人たちと変な恰好をしてムシロ旗をふって応援したという。さらに斬新なアイデアを出して地域の人たちを楽しませたようである。

3. 沖縄から東京へ

東京の学校への進学が不可能に思えた大正8(1919)年、21歳のとき日本歯科医学専門学校(後の日本歯科大学)への進学を薦める人物が現れた。伊波孫兵衛(いは・そんべえ)である⁹⁾。母親は大いに喜び、経済力の後ろ盾をもらって入学することができた。しかし、伊波は全孝が入学1年ほどで他界、そして大正9(1920)年にはスペイン風邪(インフルエンザ)がもとで、父の小那覇全均も病没した。当時の東京～沖縄航路は5日間かかったため、父の臨終に間に合わなかったという。

学資の捻出に困った母親は、沖縄県に「貸費学生」として認めてもらえるよう、直接郡長に交渉し、奨学資金の貸し付けを願い、全孝は東京で4年間の学生生活を送ることができた。入学当時は沖縄県人学生寮の明正塾にいたが、その後は寮を出て住まいを探した。しかし、当時の東京では貸家に「朝鮮人と琉球人お断り」との札が掲げられて、沖縄県民に対する差別意識が露骨で、学生時代に21回の引っ越しを余儀なくされたという。

そのようなときに、全孝の心を開放したのは、大衆文化が開いた「浅草」だった。学生生活を送っていた大正8～12年は、大正デモクラシー下の黄金時代の浅草オペラ全盛期であり、学業の傍ら浅草で観劇し、喜劇など芸能に刺激を受けた¹⁰⁾。エノケンこと、榎本健一が浅草・金竜館で初舞台を踏んだ頃で、全孝は軽演劇、パントマイム、寸劇、落語など大正期の自由闊達な気風を大いに吸収したと思われる。この東京での学生生活がその後の人生に大きな影響を及ぼすこととなった。多感な時期に「笑い」に生き甲斐を感じるようになり、同時に持ち前の機知とエネルギーを発揮して貧しさと差別をはねのけて学業に励んだ。そして全孝は、本家筋の家系的職業であった医療従事者への道に進んでいった。

これまで広く知られている経歴では、大正7年に日本歯科医学専門学校へ入学し、大正11年に卒業・開業したとする資料が多い。今回の調査で本学の60周年記念誌⁷⁾および卒業アルバム⁸⁾には、大正12年3月に指定第12回卒業生149名のうちの1名として卒業したとの記録があるので、入学は大正8年だと思われる。また、日本医籍録第二版「歯科医師之部」¹¹⁾では、大正12年6月付で歯科医籍に登録され、沖縄県中頭郡北谷村嘉手

納364で開業したと記載している。

4. 八面六臂の活躍の学生時代

日本歯科医専での学生生活では多方面での活躍が目立ち、エピソードは枚挙にいとまがない。東京でお寺に下宿していた際、住職の代理で檀家をまわってお布施を喜捨された。そのうちの一部をアルバイト料としてもらい、浅草への観劇代として利用したようである。驚くのは、檀家での読経である。寺に下宿していたため、「門前の小僧習わぬ経を読む」の類かと思えばそうではなく、「浜千鳥」という沖縄民謡の歌詞を流暢な節回しで琉球言葉を使って唄ったというから、その機智には驚嘆する。ヤマト(本土)ではありがたい梵語のお経と信じて疑わなかったという¹⁰⁾。

学内生活では、学生会学術部主催「雄弁大会の記」の中に、大正8年11月22日「落月を仰ぎて」と題して、1年生のときに学内の大会で講演したことが記されているが、その内容については不明である¹¹⁾。また大正9(1920)年に内務省は11月5日を「ムシ歯デー」と定めてキャンペーンすることになり、日本聯合歯科医師会と東京市歯科医師会とが中心になって準備を行った。在京の歯科医専も協力してその日を休校にしたが、全孝は自動車部の部員として抜擢され、車に万国旗を飾ってお祭りのような騒ぎで市内を縦横に乗り回し、声を振り絞って「虫歯、虫歯」と絶叫したという。「日歯専、東歯専、東洋歯専、明華女歯、東京女歯、等の教職員を総動員で」とあるので、学生だった全孝も一緒に活躍したのだろう¹²⁾。このように雄弁で筆も立った全孝は、多くの記録記事を学内誌『歯科新報』に残している。

また4年生のときは学生会主催の口腔衛生宣伝出張講演のため、教員1名と2名の同級生とともに出張講演を行った。大正11年10月8日午後8時30分の新潟行の急行で上野を出発した。記事では「皆の顔には押さえ切れない意気と抱負の色が各自の動く顔面筋の微動にもみられて嬉しかった」と書かれている。そして講演会の第一回目を高田市で行い、その後は長岡市そして新潟市、新発田町へと向かい、14日の夜に上野行の列車で帰路についた。各地では地区の校友の先生方の歓待をうけ、「新潟県下小中等学校十有数校想定以上の講演を無事に終了した」とある。「一行の顔には或る事業をなしたという内心の微笑があふれて



図2 大正12年日本歯科医専卒業アルバムより

いる。皆の眼は異様に歓喜の涙が光っていた」とまとめ、全孝は学生の立場から「齒列不正と顔貌美との関係」と題して講演を行った¹³⁾。また、中原市五郎校長の敬子夫人が逝去された際、学生総代として第四学年の全孝が弔辞を捧げた¹⁴⁾。他にも幾つも学生時代の足跡と活躍を示す記事が『歯科新報』に残っているが、“小那覇生記”あるいは“小奈波生記”という名で記されている。

5. 歯科医師と芸人の二足の草鞋（戦前）

全孝は大正12（1923）年に日本歯科医専を卒業（図2）。故郷の沖縄県今帰仁村で数カ月間開業の準備をしたのち、嘉手納で三線屋の2階に開業し歯科医師として地域医療に携わるようになる。また本業のかたわら芸能熱も高く、仕事が終わると家主に三線を習い、青年団活動（自作の軽演劇、琉球民謡、エイサーなど）の傍ら、夜は舞台上立って漫談を披露していたこともあったという¹⁵⁾。開業から7年後の昭和5（1930）年、嘉手納大通りに面した一角に歯科医院を新築した（図3）¹⁶⁾。200坪くらいの敷地に二階建ての診療所兼住居が建てられた。一階には居間や客間、書齋や子供部屋、寝室などの居住空間があり、他に技工室があり、診療室と患者の待合室は二階にある、職住一体の環境であった。

当時は沖縄県内に21名の歯科医師がいたが、嘉手納には全孝一人だった。そのため小那覇歯科医院は、大いに繁栄していたようである¹⁷⁾。自宅



図3 小那覇歯科医院と院主・小那覇全孝（沖縄県人物風景写真大観より）



図4 小那覇歯科医院の周囲の地図（㉑小那覇歯科医院）

裏には運動場があった（図4）。その運動場で行われたサーカスの「宇栄城サーカス団」を自宅兼歯科医院に泊めたともいわれている。現在は米軍の軍用地になっている場所である。また自宅の近くには叶座という芝居小屋があり、本業の傍ら自身の芸、これまで沖縄には無かった「沖縄漫談」等を披露出演していた。当時の全孝はひとたび舞台上立つと権力者を風刺する漫談、流行り歌や風刺歌を創作して人気を得ていた。芸の特徴は琉球言葉（ウチナーグチ）を使うことである。明治から昭和中期までは、「方言札」などで標準語が強制されていた時代に、あえて漫談を琉球言葉で貫き、



図 5 小那覇舞天の CD ジャケット (B/C RECORD BCD-7XY, B/C RECORD BCD-9XY)

琉球言葉で多くの歌を作っていた¹⁸⁾。

6. 「舞天」の芸名とその芸能活動

全孝は大正末期に「舞天」という芸名を使って活動していたようである。「舞天」という名は、「間路」という沖縄芝居の一名「ブーテントウン」からとったといわれているが、舞踊の「舞」と「天」に舞い踊るという意味で「舞天」。「天」は三線の音の“テンテン”にもかけていたという説もある。さらに天に舞う豚を意味する「舞天豚（ブーテントン）」からきているとの説もある¹⁹⁾。名の由来は諸説あるものの、活動の幅が広がるにしたがって芸人“舞天”という名前が浸透していった²⁰⁾。

全孝は東京仕込みの軽演劇や、琉球民謡、舞踊、組踊など様々な機会にその芸達者ぶりを発揮し、その範囲は芸能全般に及び、素人とは思えないくらいであったという。芸風の特徴としては、徹底して上の者を笑い飛ばすこと、古典をパロディ化することであった。「世界漫遊」がその代表作である。この漫談には、当時日本と同盟を結んでいたナチスドイツのヒトラーを風刺した内容もあるが、琉球言葉で話されているため、沖縄以外では全く理解できなかった様である。ヒトラーや日本兵を風刺した社会風刺も、沖縄のチャップリンと呼ばれる由縁だろう。この得意とした“漫談”は、沖縄芸能史には見られない特異なジャンルであった。そして、嘉手納青年団にオリジナリティーの高いエイサー（お盆の時期に踊る沖縄の伝統芸能）を教えたといわれている。しかし、「全孝が誰か

ら舞踊を習ったかは定かではない」と長男の全人氏は話していた。

戦後は選挙の応援弁士としての活動も目覚ましかったようで、弁舌さわやかにあるときはユーモラスに、またある時は熱っぽく緩急自在の話術は聴衆を魅了した²¹⁾。まさに八面六臂の活躍だった。何でもこなし、多才、天才であったといえる「舞天」は、今につながる沖縄芸能に大きな影響を及ぼしたといっても過言ではない。他に代表作としては「石川小唄」、「スーヤースバァバァ」、「盗ドゥ万才」、「百歳の花風」等がある。当時の音源が CD で聞く事が出来る（図 5）。ライブ録音で、大勢の観客の大きな笑い声が、その人気とユーモラスの高さを表している。芸人「舞天」としてのキャラクター伝説は昭和 13（1938）年ごろピークに達し、戦後はプロデューサーとして活躍した。

7. 歯科医師としての小那覇全孝（戦前）

大正末期から昭和初期における歯科診療は、未だ足踏みエンジンの時代だった。一般的には昭和 5 年頃から歯科用電気エンジンが使用され始め、リッター社やシーメンス社製の電気エンジンを装備した外国製のユニットが普及するのは昭和 10（1935）年以降のことである。昭和 3（1928）年に内務省衛生局と文部省学務課が 6 月 4 日を「虫歯予防デー」と定め、日本歯科医師会歯科衛生宣伝部によって大々的に歯科衛生の普及・啓蒙が始まった。そして昭和 33（1958）年から厚生省が「歯の衛生週間」と名称を変更し、現在に至っている。



図6 知花英夫先生(左)と小那覇全孝(右)

全孝も衛生指導に取り組み、近隣の小学校で全校生徒への講演会を行っている。得意の話術で歯に因んだ話を巧みに織り込み、喝采を浴びていたようである。また学校の歯科検診で「あーっ」と言って口を開けさせるときの表情や動作が面白いので、子供たちは診察が終わってもそこに立って見ているという。さらに診療所でも患者さんにユーモラスな対応をしたようである。また読谷村や美里村の小学校にも招かれ、歯科衛生指導だけでなく巡回診療にも積極的に出向いた²²⁾。

嘉手納では知花英夫が九州歯科医学専門学校を卒業して昭和8(1933)年に開業したが、それまでの約10年間は小那覇歯科医院が嘉手納中部で唯一の歯科医院だった。知花は明治42(1909)年生れで全孝にとっては県立二中の後輩であり、この2人は嘉手納大通り青年団(団長は全孝)や消防団などのボランティア活動で協力し「踊る舞天、踊らない知花」と戦争直前まで称された(図6)。

8. 戦中・戦後の舞天の活躍

昭和16(1941)年12月8日、日本軍の真珠湾攻撃から太平洋戦争が始まった。全孝は、消防団から名称を警防団へと変えた組織の団長として働いた(図7)。警防団とは、主に空襲あるいは災害から市民を守るために作られた団体である。警察および消防の補助組織としての任務が課されていた。警防団長として竹槍訓練などを指導する立場となったが、そんな状況でも舞台に立ち続けた。戦争を皮肉るネタは当然禁止されていたが、琉球言葉を使って堂々と披露していた。戦時体制下の

勅令により歯科医師会は官庁の管轄下に改組された。昭和18年1月26日の歯科医師会が移管した際の写真がある(図8)。全孝は2列右から2人目で、サングラスを掛けている。昭和19年10月10日、米軍機動部隊が那覇に大空襲を行った(いわゆる「十・十空襲」)。そして敗戦間近かの昭和20(1945)年3月には嘉手納一帯の住民に避難命令が出たため、警防団長として住民を山に避難させた。沖縄戦が始まった時点で日本軍は、沖縄の医師、歯科医師、看護婦たちに疎開を禁止する命令を出していた。

そして米軍の沖縄本島への上陸と北部・南部の戦いが終了した。米軍の占領下に入った沖縄の各地に戦争難民のための収容所が建設された。中でも石川市(現・うるま市石川)にあった収容所は1万人以上の人が集められ、大きなものとなった。収容された人々は命拾いしたもの、先祖代々の土地や屋敷、財産、親兄弟や親戚縁者の生命など多くのものを失い打ちひしがれていた。全孝は6月に石川収容所(難民収容所)へ入った。軍人や軍属と間違われれば、日本兵専用の捕虜収容所へ送られていたが、難民収容所に入ったからこそ、その後の活躍ができたのだろう。しかし、そこにたどり着くまでの間には想像を絶する地獄を見たに違いない。8月15日、日本は終戦を迎えた。

収容所で全孝は再び人々の前で沖縄民謡を歌い漫談で人々を笑わせていた。当時、芸人舞天にあこがれていた弟子の照屋林助(1929~2005年)とともに夜な夜なテントや家を訪ねて口上を述べ、自作の小唄や芸などを見せて回ったという。三線を手に「ヌチヌグスージサピラ(命のお祝いしよう)」と人々に呼びかけ、漫談を披露して元気づけた。しかし、悲しみに暮れる人の中には当然反発する人もいて

どうしてこんな悲しいときに歌うことができるのか、多くの人が戦争で家族を失ったのに、戦争が終わってからまだ何日も経っていないのに、位牌の前でどうしてお祝いをしようというのですか

と言った。すると全孝は「生き残った者が生き残った命をお祝いして元気を取り戻さないと、死んだ人も浮かばれないだろう。さあ遊ぼうじゃないか」「天国へ行ったら何もできないよ」と、やめようとはしなかった。悲しみに暮れている人にそ



図7 消防団から警防団へ（前列 着座左から4人目が小那覇全孝）



図8 改組された歯科医師会（2列 右から2人目が小那覇全孝）

んな言葉を投げかけ、人々を癒し、元気を与え続けた。そして人々はおなかを抱えて笑い、少しずつ元気を取り戻していったという。生きることに疲れ果てた人たちに対し、「生き残ったことを喜びましょう」といって励ましたこの言葉は、まさに舞天の名物口上といえる。その際同行した照屋林助は、

小那覇舞天は私にとっては先生です。先生は、夜になると「林助、遊びに行こう」と私を誘いに來ます。水筒に入った自家製の酒をチビリチビリ飲みながら家々を回ります。まだ起きている家を見つけると「スージサピラ（お祝いをし

ましよう）」と言って入っていくのです。当時は、一軒の家に100人くらいが詰め込まれて生活している状態でしたから、すぐに人の輪ができて笑いのうずが巻き起こりました。先生をつくり出す笑いは、希望を失った人々にとってどんなに救いになったか、計り知れないと思います。先生、すなわち小那覇舞天という人は、自分が有名になるとか、偉くなるとかいうことにはまったく興味を持たない。ただ、どうしたら人を楽しませることができるとか、ということばかり考えている人でした。人を喜ばせる、人に喜んでもらうことが自分にとっての一番の

喜びだったのです。それは、笑いというものが、
どんなときでも人の心をなごませ、勇気づける
ものだからではないでしょうか

と述べており²³⁾、全孝は終戦直後の占領下の焦土
と化した沖縄で大変な人気を博していた。小那覇
舞天の「笑い」は何もかも失った民衆の間で受け
入れられ、どんなにか救いになったか計り知れな
い。その「笑い」には、言葉のわからない米兵た
ちも笑っていた。まさに“沖縄のチャップリン”
である。ちなみに照屋は「沖縄ポップカルチャー」
の第一人者で、「テルリン」の愛称で親しまれた。

小那覇家は戦争を境に嘉手納から石川へ移り、
居を構えた。戦前は戸数350戸、人口約1800人。
美里村（現・沖縄市）の一つの字だった石川に、
米軍は戦後の政治、経済、文化の中心都市を誕生
させた。人口も3万人を超え、美里村字石川は
「市」に昇格した。この石川市に、49歳から亡く
なる72歳まで全孝は活動の場を設けた。そして
学業のため横浜にいた子供たちは沖縄戦に遭遇す
ることなく1945年の暮れ、長女・長男ともに沖縄
に帰郷し石川へ入った。その際、「チョコレート
モイッバイアルヨ ハヤクカエリナサイ」という
電報が長女のもとに届いたという²⁴⁾。子供たちを
心配させないように、面白い文面にして送った電
報だった。しかしその後も家族や周囲には、戦場
となった沖縄での戦争体験を語ることはなかった
という。

9. 諮詢会発足と沖縄芸能の復興

収容所があった石川では戦後、沖縄最初の中央
政治機構として昭和20(1945)年8月、「沖縄諮詢
会」(しじゅんかい)が創設された。この沖縄諮詢
会とは、太平洋戦争末期の沖縄戦により県庁が壊
滅した後の沖縄本島における最初の行政機構(暫
定組織)で、15人の委員からなる合議制諮問機関
として機能した。1945年8月15日の石川民間人
収容所において、琉球列島米軍政府の招集によ
り開催された住民代表者会議の結果、8月20日に
美里村石川に設けられ、1946年に沖縄民政府が創
設されるまで米軍政府と沖縄諸島住民との意思
疎通機関としての役割を果たした。同会の文化
部部長・當山正堅に属する芸術課の課長に抜擢さ
れたのが全孝だった。全孝が中心となり、残って
いた芸人を糾合して軍慰問隊を編成し、石川で最
初の芸能人の集会を開催した。その後軍慰問隊が沖

縄芸能連盟となり、さらに民政府後援で「松」「竹」
「梅」の三劇団に分かれて各地区を巡回慰問する
ことになるが、その立役者が全孝だった。ここ
から沖縄芸能の復興が始まったといえる。英語が
堪能で、沖縄諮詢会メンバーだった全孝は直接
米軍担当者に交渉し、12月には収容所内で演芸大
会を開催できるように尽力した。

翌年、昭和21(1946)年の冬、大阪の劇団で芝
居をしていた八木政男が沖縄に引き揚げた。偶然
にも石川の仮設住宅に暮らしていた際、「とー、慰
問に行こう」と全孝が訪ねたという。「スチスグ
スージサビラ」と言って漫談や歌、踊りを披露し
ていた全孝からの慰問の依頼だった。八木と全孝
は軍作業員や監督していた兵士約100人に二人羽
織を披露したという。全孝が前で八木が後ろにな
り、あべこべに三線を弾き、これが兵士や作業員
の立場を超えて皆、大爆笑だったという²⁵⁾。

10. 小那覇全孝の自作

全孝は琉歌や短歌を自作し、ノートや手帳に残
している。今回、その原本を長男の全人氏から見
せていただいた。それらの中には世に出ておら
ず、手帳にしか残されていない歌詞も多いとい
う。平成27(2015)年に、うるま市のうるま市立石
川歴史民俗資料館で「ライオン先生と沖縄のチャ
ップリン」が開催された(図9)。これは沖縄諮詢
会委員長(後の沖縄民政府知事)志喜屋孝信と、歯
科医師でありながら沖縄諮詢会・文化部の初代芸
術課長となった小那覇全孝にスポットをあてた企
画展で、戦後復興を支えた二人の偉人の生涯を通
じて、石川の激動期(戦後史)を辿ったものであ
った。その一般公開に先立ち、2015年1月1日付の
『沖縄タイムス』²⁶⁾や2015年2月6日付の『琉球
新報』²⁷⁾の記事では、石川歴史民俗資料館の元学
芸員が、メモ帳や手帳は小那覇舞天の作品世界を
知る上で貴重な資料であると指摘している。その
いくつかを紹介する。「健康いろは歌」は戦前に
作られ、全人さんら家族が歌っていたという。
「い いつも健康楽しい家庭」など、いろは歌の
47文字をそれぞれ頭文字とする歌をつづってい
る(図10)。「結婚行進曲」は結婚する人におくる
エールであろうか、「い いつもニコニコ楽しい
家庭」から始まっている(図11)。

また、当時の歌謡曲「お富さん」を沖縄芝居「伊
江島ハンドー小」に置き換えた替え歌、学校歌や



図 12 寸劇「代診」の一場面



図 14 小那覇歯科医院スタッフと小那覇院長



図 13 石川地区病院スタッフと共に（前列 左から3人目が小那覇全孝）

で、鉄骨・トタン葺きといった金属類で構成されていたため、夏は焼けつくような暑さだったという。しかし資材不足の当時は、組立と解体が容易で便利なため重宝されたが、医療機材や医薬品などは十分ではなかった。なお、沖縄県には戦前、医師が160人、歯科医師が40人医療を行っていたが、戦後になり医師・歯科医師合わせて60人ほどに減っていた。

そんな中で石川地区病院勤務中は、敷地内でツーバイフォー住宅を与えられ、妻子ともに昭和26（1951）年まで暮らしていた。全孝は当時、芸能活動よりも、プロデュース活動を積極的に行っていた。同年6月1日から自由開業が許可されると、9月には石川市四区二班に小那覇歯科医院を

開業した（現在は存在していない）。当時の歯科医院前での写真がある（図14）。当時はまだ石川市で唯一の歯科医院だったため順調に実績を伸ばす一方で、“舞天”として地元の老人会や婦人会（図15）の催しに引っ張りだこで、司会や漫談を披露して人々を笑わせた。そのころ、小那覇歯科医院の後ろに内科医院を開業したのが、昭和45年日本歯科大学を卒業した渡口進一の尊父で恩納診療所に勤務していた渡口精一医師だった。隣り合わせの立地で、医者の子であった高校生の渡口少年に全孝は「お前これからは医者じゃなくて歯医者になれ。体壊すから歯医者になれ」と言ったという。そのため渡口は医師ではなく、歯科医師の道へ進んだ。全孝との出会いがなければ歯科医師



図 15 地元の婦人会と共に

にはなっていなかった、と語っている。

筆者は今回、全孝から診療を受けたことがあるという二人の女性から、当時の様子について話を聞くことができた。

舞天先生はとても賑やかな先生だった。冗談しながらやるから痛みも感じないですよ。ウチナーグチでげらげら笑いながらやるから、持ち前の芝居っ気を生かし、「口あけなさ〜い、は〜は〜」と節をつけて言いながら口を開けさせる。踊りながらその手に器具を持って歯を抜いていた。いつ麻酔をされたのかわからなかった。時に歌を歌いながら患者さんの緊張を和らげることが上手だった。当時、先生は一人で、あとは看護婦さんがいたみたいでした。当時はミシンみたいなエンジンでやっていましたね。芸達者な先生でしたよね。歯抜くのはやってもらった。病院は小さかったですよ。終戦直後、最初はカバヤ（テント）でやっていたよ。ウチナーグチ（琉球言葉）でやるから怖くなかったよ。患者さんは切れ目なくいたね。今みたいに、待合室なんかなかったし家でやっているみたいだった。お金は払った覚えもないけどな〜。お金が無くてでもやってくれた時代だったかね

と踊る様に歯の治療をする全孝に笑いこぼれ、あっけにとられているうちに痛みを忘れて帰っていく患者が多かったようだ。筆者のインタビュー中、古老たちはずっと笑っぱなしで思い出を語ってくれた。子供心に楽しい思い出の一つであったに違いない。いつしか「踊るハージェーク（歯医者）さん」と呼ばれるようになった。そして興味あるのは、戦前から嘉手納の小那覇歯科医院



図 16 乙姫劇団のハワイ公演（タラップ上段で手を振る小那覇全孝）

(<https://blog.goo.ne.jp/nasaki78/e/8c667ce047bffe6f6b4ec65897e54a75> : 2018年6月1日閲覧、インターネットから引用)

に通っていたという女性は、「当時はまだ舞天とは言わなかった。石川に来てから舞天と言っていたようだ」と語る。全孝が石川で開業したのは終戦後である。大正末期ごろから「舞天」を名乗っていたとされているが、かならずしもそうではないと思われる。インタビューの最後に「“ヌチヌグスージサビラ” はいい言葉だね」と言って帰られた。

12. プロデューサーの顔、ラジオに登場

全孝は昭和 22 (1947) 年 1 月から芸能活動を活発化させ「石川舞踏団」を結成、昭和 24 (1949) 年 2 月、誰でも劇団を設立興業できるようになった際に女性だけの劇団「乙姫劇団」の結成に尽力し大きな影響を与えた。かつての沖縄で一世を風靡した劇団で、かの文豪川端康成が愛してやまなかったと言われており、琉球言葉の通じない本土の人すら惹き込む魅力を持っていた。基本的に沖縄芝居は琉球言葉による歌劇であり、「オペラ」である。しかも女性だけなので、いわば「沖縄版宝塚」と言って良い。そして創設 2 年後の昭和 26 (1951) 年には 4 カ月間に及ぶハワイ公演のため、全孝はプロモーター兼通訳として同行した (図 16)。戦後の沖縄芝居全盛期に沖縄県内屈指の人気劇団となった乙姫劇団は、52 年間の歴史を閉じる 2002 年までに、地元新聞社主催の第 1 回および第 3 回劇団演劇コンクールに入賞するなど活躍



図 17 フォーシスターズと共に

した²⁸⁾。

また、全孝は昭和 32 (1957) 年に東京の文化放送の「日曜昼席」というラジオ番組に収録放送で出演している。沖縄放送の売れっ子として三線をひいて歌謡漫談「金色夜叉」を披露した²⁹⁾。一方、同年 10 月には沖縄にとっての民間放送である琉球放送が開局し、いよいよ沖縄もラジオ時代に突入した。全孝はラジオ番組の司会者としても大変有名になったため、活躍の場がさらに広がった。また、10 月 5 日には、「歯の女王コンクール」に沖縄県代表とともに上京し浅草国際劇場を訪れていた³⁰⁾。

昭和 35 (1960) 年、ラジオ沖縄の「民謡勝ち抜き大会」の司会をしているとき、出演者の伊波貞子に注目し姉妹で「フォーシスターズ」を結成。民謡歌手のプロデュースを行った。フォーシスターズは、伊波貞子をリーダーに、久美子、みどり、智恵子の 4 人姉妹で結成された民謡ユニットである。「民謡アイドル」の草分け的存在として、1970 年代の沖縄を席捲し、後のネーネーズをはじめとするグループにも多大な影響を与えた。このグループ名の名付け親が全孝である (図 17)。フォーシスターズが結成された昭和 35 (1960) 年から全孝が亡くなるまでの約 10 年間、沖縄本島や周辺離島で公演活動を行った。沖縄芝居は乙姫劇団に、民謡はフォーシスターズに託していた。

50 歳を過ぎてからの全孝は、ラジオの普及とともに司会や裏方のプロデュースに徹し、自ら顔を出して芸をすることが少なくなっていた。しかし復員祝賀会、敬老会など諸々の催しでの司会をすることも多く、

シカイシャ<歯科医者>が、シカイシャ<司会

者>をつとめるのは、診療科目のひとつ、…皆さん、私は歯医者であります、シカイ<歯科医>がシカイ<司会>をしますと併せてヤッカイ<八回>ということになりまして…

など、駄洒落を飛ばして宴の前ふりにしていた³¹⁾。

また、日本でコカ・コーラが販売されるようになったのは戦後間もないときで、米軍統治下におかれた沖縄県が最初だった。昭和 29 (1954) 年に沖縄の琉球放送で流れたコカ・コーラのラジオ CM に出演したのが全孝で、日本における初のコカ・コーラの CM キャラクターである。その内容は「コーラ、コーラ、コカ・コーラ、ターガン、コーユル、コカ・コーラ」とウチナーグチ (琉球言葉) で話すものだった。標準語に直すと、「ください、ください、コカ・コーラ、誰もが買うよ、コカ・コーラ」という意味で、もちろん沖縄で初めてのウチナーグチによる CM であり、制作プロデュースもすべて全孝が担当したという³²⁾。そして「琉球ピヨピヨ大学総長」、「沖縄ユーモアクラブ理事」といった肩書にみられるように天性のユーモリストであった³³⁾。

13. 晩年の活躍

1945 年以降の沖縄の歴史は異文化接触の歴史であり、それは戦後日本でも極めて特異な歴史であった。戦後、沖縄の医療界は米軍の統治下で再建された。在沖米軍歯科医師会との交流により水準の高い米国の歯科医療に接する機会を作るため、「米琉歯科医学会」を沖縄県歯科医師会と米軍歯科医師会で発足させ³⁴⁾、昭和 34 (1959) 年に第 1 回米琉歯科医学会が開催された。第 8 回の米琉歯科医学会では、全孝が「沖縄歯科医療史」と題して 80 余名の参加者の前でユーモラスな話しぶりで講演を行い、米軍歯科学員に興味深い印象を与えた、との記録がある³⁵⁾。沖縄県の歯科医師の変遷や口腔衛生状態そして治療状況まで戦前の資料は焼失したため、戦前の内容は古老から聞いた話として、戦後の歴史も含め紹介した。これは「琉球新報」1960 年、1 月 28 日～2 月 2 日までの記事で、

歯科医師会の目的は、世界で一番虫歯の多い国は日本であり、結核とともに国民病に数えられ、その中で沖縄は三府四十三県中、虫歯の多い県といわれていたので、特に沖縄住民の口腔衛生思想の啓蒙と普及と予防並びに治療方面に懸念



図 18 講演会での小那覇全孝

の努力を続ける一方…

と述べている。当時は一道二府一都四十三県だったが、昭和40年前後は沖縄でも齶蝕の患者の洪水だったことがわかった。全孝は、「沖縄は口腔衛生思想のまるでないといっても過言ではないほど無知であった」とさえ回顧している。また「沖縄の人たちはあらゆる病気を徹底的に退治しようとする心が特に欠けている」とも言う一方で、

歯の治療にはこれほど無関心であった戦前の一般的傾向は、補綴には異常なまでの関心をもち歯科医院の門をたたき、歯の治療が目的ではなく、むしろ歯を入れてもらうこと、すなわち金冠をしてもらうことが主であるように思われたとも語っている。天然歯の形態や審美性の改善ではなく、前歯に開面金冠を入れることがもてはやされたようである。また、「歯模合」という毎月いくばくかの掛け金を入札し抽選によって当たった者が優先的に補綴治療を行うシステムがあった。もともと沖縄には、お金に困ったときのために「模合(もあい)」という沖縄地方特有の金銭的相互扶助の習慣があったが、治療を受ける場合にも歯模合があったようだ。

また全孝は、早くから沖縄歯科医師会の役員となり、会長職は昭和35(1960)年4月1日～37(1962)年3月31日まで務め、沖縄歯科医師会の先導的役割も果たした(図18)。

そして大正11(1922)年に県立二中同窓会が設立された際には会長に推され、城岳同窓会長を50年間にわたって務める終身同窓会長であった。その間、『城岳・二中・那覇高校創立50周年記念誌』³⁶⁾や55周年記念誌などに多数の文章を寄稿してい

社団法人 城岳同窓会長小那覇全孝殿		
同窓会葬式席		司会 中島紀久男
1 開式の辞	同窓会理事	池宮雄秀重殿
2 一蘭礼拝		
3 祭文	城岳同窓会葬式委員長	同窓会副会長 伴村隆夫殿
4 弔辞	(4那覇高等学校代表)	学校長 宮島長純殿
	(4那覇高等学校PTA代表)	PTA会長 宮部由金殿
	(3沖縄歯科医師会代表)	会長 平良 通殿
5 読経		
6 代表焼香	(遺族、親族、関係機関代表)	
7 弔電	同窓会事務総幹事	高江洲徳夫殿
8 謝辞	同窓会葬式後援委員長	山川岩美殿
9 閉会の辞	城岳同窓会理事	大嶺政寛殿
— 教 授 香 —		

図 19 同窓会葬の式次第

る。大正4(1915)年に第1期生として卒業し、その後の県立第二中学校を見てきた全孝ならではの歴史と思いをしたためた内容である。

昭和44(1969)年1月25日、全孝は従兄弟の稲福全志が那覇市に開業していた稲福病院で狭心症のため逝去した。享年72歳であった。葬儀は、同窓会長を長年務めた沖縄県立那覇高等学校の同窓会葬により弔われた(図19)。

昭和47(1972)年5月15日、アメリカ合衆国の施政権が日本国へ返還され、沖縄は長い占領下から日本への復帰を果たした。独自の芸風を打ち立てたボードビリアン、芸能プロデューサーであり、作詞・作曲、脚本も手がけ、ラジオ番組の司会などを含め芸能から幅広い活動を展開した芸人“舞天”は、明治・大正そして昭和にかけて激動の沖縄で生き抜き、一方では沖縄の医療に大いに尽力した歯科医師“全孝”先生でもあった。没後37年目の2006年「戦争を笑え 命ぬ御祝辞さびら！ 沖縄・伝説の芸人ブーテン」と題して、伝説の芸人舞天がどのような人物だったのかを探るドキュメンタリーが放送され、舞天の根強い人気が見えた(図20)。



図 20 ドキュメンタリー「戦争を笑え 命ぬ御祝辞さびら！ 沖縄・伝説の芸人ブーテン」(公益財団法人民間放送教育協会スペシャル 沖縄テレビ放送制作)

14. まとめ

沖縄が琉球王国として栄華を極めたころに起源を持つ沖縄芸能。ここに新たな風を吹き込み、独自のエッセンスを加え、後に活躍する芸人に多大な影響を及ぼした小那覇舞天こと小那覇全孝先生。明治・大正、そして昭和の激動の沖縄という地で培われた逆境を乗り越える反骨精神を「笑い」に変え、沖縄の復興に尽力した。琉球言葉(ウチナーグチ)で芸を披露し、社会風刺を行った。また米軍統治下で、琉球言葉どころか日本語など全く解らない米兵までが舞天の芸を見て笑った。まるでサイレント映画のチャップリンを見て笑うのと同じで、まさに「沖縄のチャップリン」であった。

戦争当時の沖縄のことを思い起こす際は、「悲しみ」として思い出される。その最も「笑い」が難しい時代に笑いを提供してきた舞天。そのため“小那覇舞天”が語られることも少なくなっていた。しかし、この希有な人物の精神は沖縄の芸能と芸人たちに継がれ、沖縄ではいまでも忘れ去られることなく生き続けている。戦後70年以上経った今、改めて“小那覇舞天さん”こと“小那覇全孝先生”の存在を思い出し、舞天の残したものは何だったのか、心にとどめておきたい(図



図 21 長男の小那覇全人氏(右)と筆者

21).

謝辞

本稿を纏めるにあたり、沖縄県那覇市開業の日本歯科大学昭和45年卒業の渡口進一先生よりご教示ご指導を賜りました。またご長男の小那覇全人様はじめ多くの方々から貴重なお話しをお聞きすることができました。ここに感謝の意を表します。

文献

- 1) 上原正美：伝説の芸人、沖縄のチャップリン「ブーテン」登場。日本歯科大学校友会・歯学会会報13(4)：20-22, 2006.
- 2) 貴志謙介：悲劇を乗り越える「笑い」の力—歯科医ブーテンから始まる沖縄の笑いの系譜。明日の医療を考える。月刊保団連 No.1253：34-39, 2018.
- 3) 曾我部 司：笑う沖縄。エクスマレッジ。東京。2006.
- 4) となき あきら：喜劇の王様、小那覇舞天。沖縄の郷土月刊誌 青い海 No.55：10-15, 1976.
- 5) 前掲文献3) (曾我部：笑う沖縄。2006.)
- 6) 安里長従：シリーズ「魂」の探求。1. 命のぐすーじさびら。小那覇舞天。月報全青司9, No.401：12-14, 2013.)
- 7) 学校法人日本歯科大学：日本歯科大学60周年誌。昭和46年6月1日発行。
- 8) 財団法人日本歯科医学専門学校第12回卒業記念写真帖。大正12年3月。
- 9) 日本医籍録第二版「歯科医師之部」。医事時論社。大正15年。
- 10) 前掲文献4) (となき：喜劇の王様、小那覇舞天。青い海。1976.)
- 11) 学生会学術部主催。雄弁大会の記。歯科新報13(3)：40-41, 1920.
- 12) 歯の日むしばデー。歯科新報13(11)：39-41, 1920.
- 13) 新潟講演行。歯科新報15(11)：87-91, 1922.

- 14) 日歯医専校長本社社長中原先生令夫人の御逝去と葬儀, 歯科新報 16 (3): 40-41, 1923.
- 15) 前掲文献3) (曾我部: 笑う沖縄, 2006.).
- 16) 沖縄県人物風景写真大観, 沖縄通信社, 154頁, 1935. 国立国会図書館蔵.
- 17) 嘉手納大通り誌編集委員会: 旧字嘉手納大通り郷友会, 嘉手納大通り郷友会誌, 2006.
- 18) 前掲文献2) (貴志: 悲劇を乗り越える「笑い」の力, 2018.).
- 19) 森田直也: 沖縄の笑いにみる文化の相対比と戦略的差異化, 筑紫女学園大学・短期大学部人間文化研究所年報 25: 61-74, 2014.
- 20) 前掲文献4) (となき: 喜劇の王様, 小那覇舞天, 青い海, 1976.).
- 21) 前掲文献17) (嘉手納大通り郷友会誌, 2006.).
- 22) 沖縄県日本歯科大学校友会: 沖縄県日本歯科大学校友会のあゆみ, 24-25頁, 2017.
- 23) 照屋林助: てるりん自伝, みすず書房, 1998.
- 24) 小那覇全孝: 笑いの力, 小那覇舞天の私④, 沖縄タイムス, 2015年1月6日.
- 25) 小那覇全孝: 笑いの力, 小那覇舞天の私①, 沖縄タイムス, 2015年1月3日.
- 26) 沖縄タイムス: 舞天 平和への願いネタ帳・未発表脚本発見, 2015.
- 27) 琉球新報: 小那覇舞天さんの歌詞ノート発見, 2015.
- 28) 沖縄のチャップリン・小那覇舞天って知ってる? (https://www.kitashimizu-yuta.net/okinawaculture/159; 2018年6月19日閲覧)
- 29) 沖縄の歌謡漫談「金色夜叉」小那覇舞天が蛇皮線ひいて, 読売新聞, 8頁, 1957年10月22日)
- 30) 1957年度歯の女王/三重県代表に決定一歯の女王コンクールについて一: 日本歯科医師会雑誌, 10 (8) 509-510, 1957.
- 31) 南歯の歩み, 二足のワラジを履いた歯科医達—南歯人物伝—「沖縄のチャップリン登場」, 社団法人南部地区歯科医師会, 2000.
- 32) 前掲文献3) (曾我部: 笑う沖縄, 2006.).
- 33) 城岳同窓会 80年: 沖縄県立第二中学校・那覇高校創立80周年記念事業期成会, 121頁, 1991.
- 34) 戦後沖縄の奇跡の復興と歯科関係 (昭和20年~昭和46年): 沖縄県日本歯科大学校友会史, 56頁, 2017.
- 35) 「沖縄歯科医療史」を講演, 盛会だった米琉歯科学会: 琉球新報, 1960.
- 36) 小那覇全孝: 首里城から嘉手納まで, 城岳・二中・那覇高校創立50周年記念誌, 15頁, 1961.

著者への連絡先: 佐藤利英

〒951-8580 新潟市中央区浜浦町1-8

日本歯科大学新潟生命歯学部内 医の博物館

TEL 025 (267) 1500 (代表)

1 月度DGAゴルフ大会 成績表

令和2年1月26日(日)
オーシャンキャッスルカントリークラブ

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	備考	次回HD
優勝	大西 満	42	44	86	6.5	79.5	ベスグロ、ドラゴン賞	4.5
準優勝	比嘉 正 則	47	44	91	7.1	10.6		8.5
3	金城 史 明	45	42	87	3.1	83.9	ドラゴン賞、 ニアピン賞×2	2.7
4	中原 勉	44	51	95	10.9	84.1	ニアピン賞	11.9
5	金城 文 信	54	63	117	31.0	86.0	シニアベスグロ、 シニアドラゴン	32
6	長濱 正	52	51	103	16.0	87.0	ニアピン賞	17
7	登川 建 樹	63	61	124	30.6	93.4	シニアドラゴン、 ラッキー7賞	31.6
8	福里 剛	54	51	105	5.6	99.4	ブービーメーカー賞	6.6

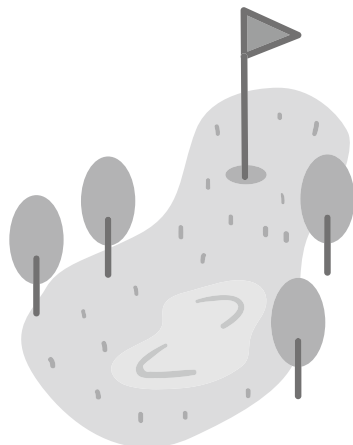
1 月度DGA優勝者

大西 満先生のコメント

今日は雨の中 同伴競技者（金城文信先生、登川建樹先生、長濱正先生）
3人のボールを見ながらのプレーでしたが
それでも優勝しました。ありがとうございます。

その挨拶の後の文信先生のお言葉「みつる～ 最後集中して たてきーの
山の上に行ったボールは探さんと、たてきーは独りで山の上までのぼって
いったよ～！」（笑）

ちなみに残り3ホールパー、パー、チップインバーディーだったそうです。



2 月度DGAゴルフ大会 成績表

令和2年2月23日(日)
オーシャンキャッスルカントリークラブ

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	備考	次回HD
優勝	中原 勉	42	45	87	11.9	75.1	ドラコン賞	8.3
準優勝	大西 桂 巳	42	46	88	12	76	ニアピン賞	9.6
3	比 嘉 正 則	49	44	93	11.9	81.1	ニアピン賞	7.6
4	高 橋 清一郎	47	48	95	13.2	81.8	シニアベスグロ	14.2
5	金 城 史 明	41	44	85	2.7	82.3	ベスグロ賞 ドラコン賞	3.7
6	津嘉山 一	48	48	96	12.7	83.3		13.7
7	比 嘉 宗 安	50	51	101	14.9	86.1	ニアピン賞 ラッキー7賞	15.9
8	金 城 文 信	64	58	122	32	90	シニアドラコン賞 ブービー賞	33
9	大 西 満	58	43	101	4.5	96.5	ニアピン賞	5.5

2 月度DGA優勝者

中原 勉先生のコメント

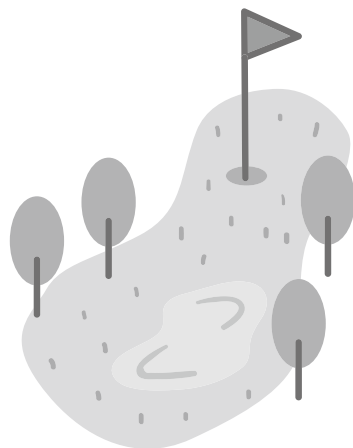
今回、まぐれで優勝させていただいてありがとうございます。

飛ばし屋の大西満先生、堅実なプレーの大西桂巳先生、

そして私より18歳も年上の

比嘉宗安先生は飛ばすし、いつも若々しいメンバーに

恵まれました。



3 月度DGAゴルフ大会 成績表

令和2年3月22日(日)
オーシャンキャッスルカントリークラブ

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	備考	次回HD
優勝	金城 文信	54	50	104	33	71		23.1
準優勝	津嘉山 一	41	49	90	13.7	76.3	ニアピン賞	10.9
3	中原 勉	44	43	87	8.3	78.7		7.5
4	金城 史明	39	45	84	3.7	80.3	ベストグロス	4.7
5	比嘉 正則	45	47	92	7.6	84.4	ニアピン賞	8.6
6	新垣 善章	49	44	93	7.8	85.2	ニアピン賞×2 ドラコン賞×2	9.8
7	高橋 清一郎	49	51	100	14.2	85.8	シニアベスグロ ラッキー7賞	15.2
8	比嘉 宗安	51	55	106	15.9	90.1	シニアドラコン賞	16.9
9	福里 剛	48	49	97	6.6	90.4		7.6
10	上原 淳	52	48	100	8.3	91.7	シニアドラコン ブービー賞	9.3
11	登川 建樹	63	64	127	31.8	95.2		32.8

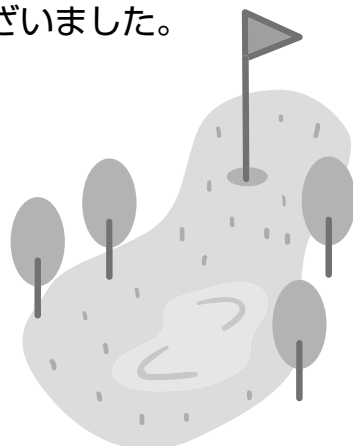
3月度DGA優勝者

金城 文信先生のコメント

今年80歳を迎えて診療所も閉院し ゴルフもできるだけ参加しようと思っております。

今日は登川建樹先生と一緒に組で 建樹先生は今日点数は悪かったのですが スイングが綺麗でア参考にさせてもらったのがよい結果につながりました。

ありがとうございました。



8020達成者認定証の発行について

平素より本会会務運営にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、このたび本会では会員からご推薦いただいた8020達成者に標記の認定証を発行する事といたしました。

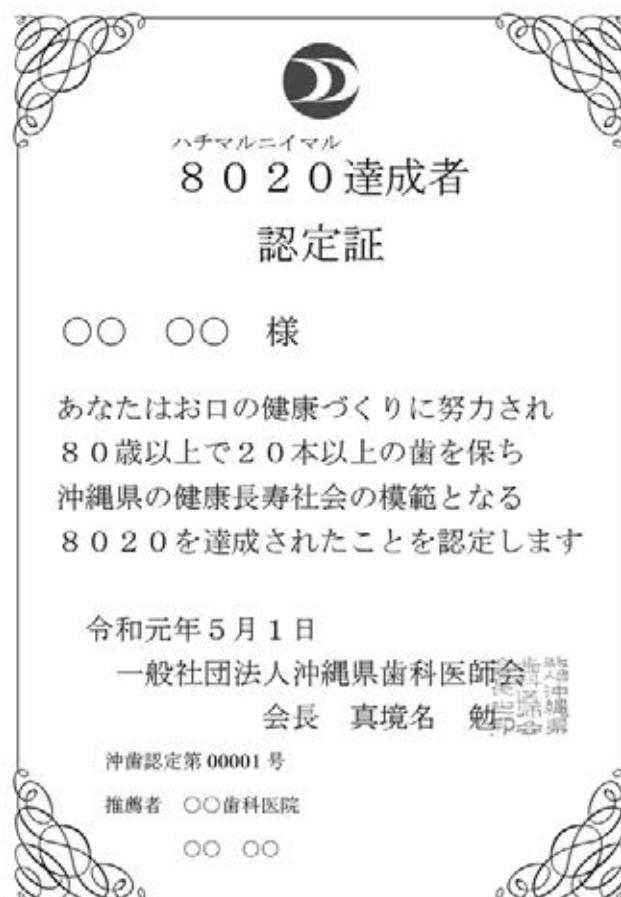
つきましては、該当者がいらっしゃいましたら別添の推薦様式にて、ご推薦いただきたく存じます。

過去に8020表彰を受けていらっしゃる方も認定証という事で改めて対象になります。

認定証は会員診療所に送付いたしますので、会員から達成者にお渡しいただきたく存じます。

会員各位のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

見本



連絡先

沖縄県歯科医師会事務局

TEL : 098-996-3561 FAX : 098-996-3562

8020達成者推薦書

沖縄県歯科医師会会長 殿

推薦者

医院名： _____

氏名： _____

令和 年 月 日

以下の通り推薦申し上げます。

8020達成者推薦書		
氏名	ふりがな	性別
		男・女
生年月日(年齢)	明・大・昭 年 月 日 () 歳	
ご本人連絡先	住所	〒 (-)
	電話番号	
現在歯数	本	
自立状態 (あてはまるものに○)	① 自力歩行可 ② 介助有りて歩行可 ③ 車いす ④ 外出困難 ⑤ その他 ()	
補綴状態 (あてはまるものに○)	① 不要 ② 良好 ③ 要改善	
特記事項		

※県歯事務局へ郵送またはFAXにてご提出ください
(FAX : 098-996-3562)

しっかりケア 歯に自信を



仲里耕治

仲里歯科医院(那覇市)

「13%」この数字はなんだと思いませんか？ あるアンケート(6カ国・日本、アメリカ、ドイツ、オーストラリア、イギリス、スウェーデン、20〜69歳の男女各層380人)で「歯に自信がある」と答えた日本人の割合です(6カ国中最下位)。ドイツの例をだすと、68%の人が「自信がある」と答えています(6カ国平均は53%)。また、高齢者の方対象の他のアンケートでは、多くの方が「若い時に歯を大切にしておけばよかった」と回答しています。

自分で守ろうお口の未来

口は皆さまの命をつなぐ食べ物の入り口であり、心を発する言葉の出口です。その大切なお口の健康を保つためには、主に歯科医院で行う「プロフェッショナルケア(定期クリーニング)」と、歯科医や歯科衛生士の指導(食生活指導含む)に基づいた毎日の「セルフケア(歯ブラシやフロスを使ったお手入れ)」の二つが大切です。わかっていても行動に移せない方が多いと思います。全身の健康と同じように「お口の健康は失って初めて気づくもの」だからかもしれません。内臓はご自身で直接お手入れできませんが、歯はご自身でお手入れできます。プロのアドバイスのもと、正しいお手入れ、食生活を整えることで、お口の健康は守ることが出来ます。

●令和2年2月12日(水曜日)

インフル予防にも効果



徳嶺千佳子

エンゼル歯科(宜野湾市)

今年、沖縄県をはじめ全国各地で、例年より早くインフルエンザの流行が始まりました。台風や大雨が多かったためではないかといわれています。天気が悪いと家の中にいることが増え、家庭内で感染した可能性が高いからというのです。インフルエンザ予防の第一はインフルエンザワクチンの接種です。そして、外出から戻ったら、手を洗い、うがいをすることも重要です。マスク着用も効果があります。さらにもう一つ大切なことがあります。さて、なんだと思いませんか？

口内や歯を清潔に

口内細菌は夜寝ている間に増えるため、夜寝る前の歯磨きは特に重要です。そして、かかりつけの歯医者さんで適切な歯みがきや口腔ケアの指導を受け、歯科衛生士さんに定期的に歯垢を除去してもらい、日ごろからお口の中を清潔に保つことも大切です。「たかが歯ブラシされど歯ブラシ」、歯ブラシはきちんと行えばプロテアーゼの量を減らし、インフルエンザの予防にも効果があるのです。

●令和2年2月26日(水曜日)



生え始めたら毎日ケア

県歯科医師会コラム

歯の長寿学



安里忍

あさと歯科医院(名護市)

297



学校保健統計調査(文部科学省より)で12歳児のうち有病者率(虫歯を持つ人の割合)の全国平均は32・7%です。沖縄県は59・2%でワースト1と大変残念な結果となっています。ワースト2の県とも約10%の差があります。

「乳歯はとぎやけかわるから」と、乳歯の虫歯を軽く見る人もいますが、乳歯の下には永久歯が順番を待っています。永久歯は6歳ごろから生えかわり、15歳ごろまでに生えそろういます。虫歯は虫歯菌による感染症です。乳歯に虫歯があると、新しく生えてくる永久歯も虫歯に侵されやすくなっています。

虫歯予防の先進国であるフィンランドが虫歯予防の柱と掲げているのが、「歯みがき」「フッ素」「正しい食生活」「定期健診」「キシリトール」の5柱。まず「歯みがき」は、乳歯が1本でも

乳歯から虫歯予防

生えてきたら必要なくです。毎日きちんと磨くことで、虫歯菌の塊であるプラークや糖分を取り除け、口の中が清潔になります。「フッ素」は虫歯になりにくい強い歯をつくる働きを持っています。歯に取り入れられると、虫歯菌の出す酸に負けない歯になります。毎日「フッ素」入りの歯みがき剤を使ったり、歯科医院で「フッ素」を塗ってもらったりとさまざまな方法があります。「正しい食生活」とは、甘いものは量より回数を減らします。また、だ液がたぐさん出ると虫歯になりにくいので、かみ応えのある食事を、だ液をたくさん出すことも含まれます。

「定期健診」は、虫歯は痛みがなくても進行しますし、子供の歯の場合、本人はもちろんお母さんでも気づきにくいところが汚れているかもしれませんで、歯科医院でチェックしてもらいましょう。最後に「キシリトール」は悪玉虫歯菌であるミュータンス菌の活動を抑えたり、だ液の分泌を促す働きが期待できます。虫歯予防のため、かかりつけの歯科医院での定期健診をお勧めします。

沖縄県を虫歯の少ない「健口県」へ。

●令和2年3月11日(水曜日)

歯の健康見守る環境を

県歯科医師会コラム

歯の長寿学



神下太一

はこころファミリー歯科(宜野湾市)

298



生えたばかりの歯は歯質が柔らかく、油断すると一気に大きなむし歯ができてしまいます。例えるならタケノコです。生えたばかりのタケノコは柔らかくて食べることができず、成長して竹になると硬くて食べられませんで、歯は生えた後、唾液や毎日の食事に含まれる、ミネラル成分を吸収することで、徐々に硬くなっていきます。しかし、むし歯になりにくい硬さに達するまでに3年ほどかかるといわれています。そこで、早期に歯の質を強化し、酸によって溶けにくい歯質を獲得する方法としてフッ化物の利用があります。フッ化物は1900年頃アメリカで、むし歯の少ない地域の人たちが飲んでた川の成分を調査した事から発見されました。まさに、自然の恵みをいたたく、むし歯予防法といえます。今ではWHO(世界保健機関)や日

永久歯の健全育成

本の厚生労働省をはじめ、世界の150以上の保健関連団体が有効性と安全性を認め、利用を推奨しています。永久歯は、6歳頃から生えはじめ12歳頃に生えそろういます。そして、12歳で生えてきた永久歯がずっと安心できる硬さになるのは15歳の頃。つまり、小学生の時期は健全な永久歯の育成を慎重に見守ってあげなければならぬ「タケノコの時期」といえます。そして、この時期はフッ化物の利用が最も必要とされます。

新潟県では50年以上前から、県を挙げ、どのような家庭環境の子にも健全な永久歯が備わるよう、「学校でのフッ化物洗口」に取り組んできました。その結果、12歳児の生徒の半分以上にむし歯の経験がない、全国で最もむし歯の少ない県となりました。調べて、沖縄県の子供のむし歯は全国で最も多く、1人10本以上のむし歯を持つ「口腔崩壊」といわれる状態の子も問題となっています。歯の健康は全身の健康へとつながります。沖縄長寿県復活へ、15歳までは歯の育成期間であるという事を周囲の大人がよく理解し、地域で永久歯を見守り育てゆく環境の整備が早急に望まれます。

●令和2年3月25日(水曜日)

理事会報告

■ 令和元年度 第21回定時理事会 令和2年2月10日(月) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 第573回社会保険診療報酬支払基金沖縄支部幹事会出席報告
2. 令和元年度第1回沖縄県糖尿病対策推進会議並びに地区歯科医師会糖尿病対策担当理事合同会議出席報告
3. 令和元年度第2回おきなわ津梁ネットワーク運営実行委員会出席報告
4. 令和元年度第2回沖縄県国民健康保険運営協議会出席報告
5. 健康おきなわ21推進協議会出席報告
6. 災害口腔医学研修会出席報告
7. 第三者行為求償事務に関する協力依頼について
8. 「安全な歯科医療を提供するバイタルサインセミナー」の企画について
－日本歯科医学会専門分科会・日本歯科麻酔学会からの提案－
9. オンライン請求システムにおけるレセプト送信プログラムの追加について
10. 医療施設等における新型コロナウイルス感染症への対応について
11. 沖縄県医師確保計画（案）への意見について
12. 沖縄県外来医療計画（案）への意見について
13. 「歯科情報の標準化に関する研修会」（令和元年度厚生労働省「歯科情報の新たな利活用にかかる実証事業」の開催について
14. 令和元年度身元確認研修会の開催について
15. 令和元年度災害歯科コーディネーター養成研修会の開催について
16. 新型コロナウイルスに関連して国の要請に基づき外出を自粛している者に係る診療報酬の取扱いについて
17. 日本歯科医師会各種規程の整備について
公益社団法人日本歯科医師会 交付金・助成金に関する規程
公益社団法人日本歯科医師会 決済権限規程
公益社団法人日本歯科医師会 公印管理規程
公益社団法人日本歯科医師会 講師等謝金に関する規程
18. 医療機器の保険適用について
19. 令和元年度第3回沖縄県かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会「のびのび支援しよう、みんなで集まろう」の開催について
20. 委員会報告
①地域保健 ②財務・厚生

II. 承認事項

1. 市民公開講座（認定特定非営利活動法人いたみ医学研究情報センター）後援依頼について

III. 議事事項

- 第1号議案 終身会員の推薦に関する件
- 第2号議案 指定地方公共機関の指定に対する承諾に関する件
- 第3号議案 令和2年度一般社団法人日本学校歯科医会会長表彰被表彰候補者の推薦に関する件
- 第4号議案 令和2年度事業計画に関する件
- 第5号議案 令和2年度予算案に関する件
- 第6号議案 「第11回沖縄県HIVカンファレンス」職員の派遣に関する件

IV. 協議事項

1. 第43回九州口腔衛生学会の開催について

V. その他

1. 九州歯界への寄稿について

■ 令和元年度 第22回定時理事会 令和2年2月25日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 令和元年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保健担当事務連絡協議会出席報告
2. 第4回沖縄県地域包括ケアシステム推進会議出席報告
3. オンライン資格確認の導入に関する医療関係団体説明会出席報告
4. 令和元年度第2回九州地区連合歯科医師会協議会出席報告
5. 令和元年度第15回沖縄県歯科SUN会議および大会出席報告
6. 第5回アクティブネットワーク九州実行委員会出席報告
7. 第2回センター医局会議開催報告
8. 令和元年度日本学校歯科医会加盟団体長会出席報告
9. 第19回沖縄県健康教育研究大会出席報告
10. 令和元年度学校歯科保健研修会開催報告
11. 令和元年度日本学生支援機構奨学業務連絡協議会出席報告
12. 令和元年度九州各県歯科医師会事務局長連絡会出席報告
13. 首里城の復旧・復興に対する支援金の寄付収支報告
14. 令和2年度共済制度に係る普及のお願いについて
15. 歯科用金銀パラジウム合金の価格高騰について
16. スマホアプリ「Babyプラス」への歯科医院情報の登録に関わる「期間限定」の取り組みについて
17. 「新型コロナウイルス感染症対策としてのマスクの適正購入等」に関する周知について
18. 新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的な取扱いについて
19. イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージについて
20. 平成30年度診療報酬改定において経過措置を設けた施設基準の取扱いについて
21. 要望書の提出（九州地区連合歯科医師会）について
22. 国民健康保険保険給付に対する広域的な見地からの点検調査の実施について
23. 委員会報告
 - ①調査広報
 - ②学校③学校歯科
 - ④センター

II. 承認事項

特になし

III. 議事事項

- 第1号議案 寄付された金品の収受及び使徒に関する件
- 第2号議案 一般社団法人日本障害者歯科学会における令和元年度厚生労働省医政局歯科保健事業「障害者等への歯科健診等推進事業に係る調査研究」への協力依頼に関する件

IV. 協議事項

特になし

V. その他

1. 「社会福祉活動資金づくり・第46回芸能のタベ」公演への協力方について
2. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う歯科用マスク消毒用アルコール等の安定供給について

■ 令和元年度 第23回定時理事会 令和元年3月10日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 令和元年度歯科医療従事者技術向上支援研修会（D T）開催報告
2. 令和元年度歯科医療従事者技術向上支援研修会（D H）開催報告
3. 第6回アクティブネットワーク九州実行委員会開催報告
4. 医療施設等における感染拡大防止のための留意点について
5. 医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応について
6. 要望書に対する回答（日本歯科医師会）について
7. 令和2年度九州デンタルショーにおける施設基準対応講習会の開催について
8. オンライン請求における再審査返礼レセプトの配信日の繰り上げについて
9. 令和2年3月以降の診療報酬請求書などの提出について
10. 「研修」が要件となっている施設基準の届出について
11. 医療機器の保健適用について
12. 新型コロナウイルス感染症にかかる診療報酬上の臨時的な取扱いについて
13. 災害対策基本法に基づく「指定地方公共機関」の指定について
14. 日本歯科医師会主催「第4回嚙下機能評価研修会～嚙下内視鏡検査実習～」の開催について
15. 委員会報告
 - ①地域保健 ②保険
 - ③医療管理・医業経営 ④学術

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の入会について
2. 沖縄県歯科医師会会員（第1種会員）の退会について
3. 令和2年度「看護の日」及び「看護週間」の後援について
4. 令和元年度沖縄県不正大麻、けし撲滅運動、令和2年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動、令和2年度沖縄県麻薬・覚醒剤乱用防止運動の協賛・後援名義使用に関する件

III. 議事事項

- 第1号議案 介護給付費等審査委員会委員の選任依頼に関する件
- 第2号議案 学術講演会共催（バイオガイアジャパン株式会社）依頼に関する件
- 第3号議案 沖縄県かりゆし長寿大学校講義における講師推薦に関する件
- 第4号議案 寄付された金品の収受及び用途に関する件

IV. 協議事項

特になし

V. その他

1. センター休日救急歯科診療に関するアンケート調査結果について
2. 研修会の開催について
3. カンファスイ（リューセロ株式会社）のプレゼンテーションについて
4. ニュースマイルウォーターについて
5. マスク・消毒用アルコールの備蓄確認について
6. 令和2年度診療報酬改定に係る歯科関係の改定説明(厚生労働省動画チャンネル(You Tube)配信について)
7. 「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」の公表について
8. 日本学校歯科医会創立90周年記念誌加盟団体略史執筆依頼について
9. 糖尿病内科一歯科連携についての意識調査2020.2アンケート集計結果（首里城下町クリニック第一）について
10. Ciメディカル寄贈マスクの配付方法について

■ 令和元年度 第24回定時理事会 令和元年3月24日(火) 午後8時 沖縄県口腔保健医療センター研修室

I. 報告事項

1. 第574

回社会保険診療報酬支払基金沖縄支部幹事会出席報告

2. 令和元年度第3回センター医局会議開催報告

3. 「オンライン資格確認」の開始に向けたお知らせについて

4. 医療機関向けマスクの医療機関等への配付について

5. 新型コロナウイルス感染症が疑われる者の診療に関する留意点について

6. 「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について」に関するQ&Aについて

7. 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて

8. 「医療機関向けマスクの医療機関等への配布について」に関する質疑応答集(Q&A)について

9. 新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難な場合の納税猶予制度について

10. 新型コロナウイルスに関連した感染症の発生に伴う手指消毒用エタノールの優先供給について

11. 医療的ケアを必要とする児童等を支援する事業所等における手指消毒用エタノールの優先供給について

12. 新型コロナウイルスに関連した感染症の発生に伴う手指消毒用エタノールの優先供給について

13. 令和2年度日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会の開催案内および受講申込手続きの協力依頼について

14. 令和2年度公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会〈スポーツ歯科医学 I・II〉の開催日程について

15. 「学校歯科医生涯研修制度」文部科学省後援名義の使用許可について

16. 日本学校歯科医会の「マスコットキャラクター」投票について

17. 学校の健康診断について

18. 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた学校保健安全法に基づく児童生徒等及び職員の健康診断の実施等に係る対応について

19. 「医療機関向けマスクの医療機関等への配布について」に関する質疑応答集(Q&A)について(その2)

20. 新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安について

21. 委員会報告

①学校歯科

②学校

③センター

④調査広報

II. 承認事項

1. 沖縄県歯科医師会疾病共済金給付申請について

2. 沖縄県歯科医師会会員種別変更について

3. 沖縄県歯科医師会会員(第1種会員)の退会について

III. 議事事項

第1号議案 沖縄県歯科医師会会費減免に関する件

第2号議案 2020年度歯科検診・歯科保健指導(那覇市こども発達支援センター)依頼に関する件

第3号議案 歯科保健指導(浦添市障害児通所支援事業所「たんぽぽ園」)の職員派遣依頼に関する件

第4号議案 口腔保健医療センター土曜日診療に関する件

IV. 協議事項

1. 休日救急歯科診療の存続について

V. その他

1. 第70回日本口腔衛生学会について

編集後記

コロナウィルスの感染が脅威を増す中で様々な対応に追われている日々ですが、こんな時こそ肯定的な解釈をし医院の感染対策の見直しや使い捨てマスクの使用の検討、口腔ケアの重要性や手洗いうがいの周知の強化などをしていきたいと考えました。「ピンチの時、それと同等もしくはそれ以上のチャンスが隠れている」こんな言葉を大事に行動して行きたいと思います。

関塚 知義

沖縄タイムス「歯の長寿学」 原稿募集について

沖縄県歯科医師会は、隔週で沖縄タイムスの「歯の長寿学」欄に会員の先生のコラムを掲載しています。

内容は、歯の健康にまつわる事なら、なんでも構いません。報酬はありませんが、医院名や先生のお名前は掲載されますので、イメージアップにつながるかと思います。

1. 掲載内容：歯の健康について(分かりやすく中学生が理解できる程度で、面白い内容をお願いします)
2. 文字数：800字
3. 掲載日：第3水曜日
4. 送付先：沖縄県歯科医師会事務局
・メール：okisi@okisi.org ・Fax：098-996-3562 ・郵送：〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川218-1
5. 原稿料：なし

- * 誠に申し訳ありませんが、原稿の採用および掲載日については、広報委員会に一任頂きたいと思えます。
- * 同じタイトルや同じような内容の投稿に関しては、掲載されないこともあります。
- * 掲載が決まりましたら事前に校正していただくことがございます。
- * ご不明な点がございましたら、事務局または広報委員までお問い合わせください。

沖縄県歯科医師会HPについて

沖縄県歯科医師会のホームページ(<http://www.okisi.org/>)では、「歯医者をさがす」のコーナーで、会員の先生方の医院の紹介をしています。内容に誤りや変更がある場合、訂正いたしますので、事務局までご連絡ください。

また、ホームページ全体の改善点やご要望がありましたら、事務局または広報委員まで、ご意見お寄せください。

広報委員：梅村 誠、島袋 亮、長嶺 和弘、関塚 知義、前城 康一、本永 昌代、久手堅 淳

令和2年3号

印刷日：令和2年3月30日

発行日：令和2年3月31日

隔月発刊

発行人：(一社)沖縄県歯科医師会

☎098 (996) 3561

<http://www.okisi.org/>

編集人：梅村 誠

印刷：(株)ちとせ印刷

E-mail chitose.f@gamma.ocn.ne.jp

会員動向

会員：令和2年3月1日 現在496名

内 訳

種 別	男	女	計
1 種 会 員	311	42	353
2 種 会 員	7	2	9
3 種 会 員	27	15	42
4 種 会 員	1	0	1
終 身 会 員	79	13	92
計	425	72	497

地区別

地 区	男	女	計
北 部 地 区	24	1	25
中 部 地 区	119	14	133
南 部 地 区	222	36	258
宮 古 地 区	16	6	22
八 重 山 地 区	15	0	15
計	396	57	453

入・退会状況（1種・2種・終身・正会員）

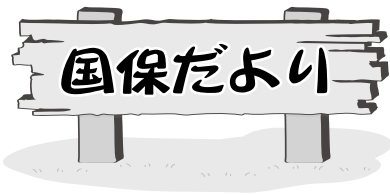
種 別	男	女	計
入 会 者	1	0	1
退 会 者	0	0	0
計	1	0	1

入・退会状況（3種・4種準会員）

地 区	男	女	計
入 会 者	0	0	0
退 会 者	0	0	0
計	0	0	0

会員動静（新入会員1名）

氏 名	生年月日	医 院 名	就業所所在地	出 身 校	卒業年月	会員種別	入会日
東 建 太	S50.5.3	なんじいデンタルクリニック	南城市佐敷新里607-1	九州歯科大学		1種会員	令和2年3月1日



令和2年4月1日

全国歯科医師国民健康保険組合沖縄県支部

沖縄県支部長 高嶺明彦

令和2年4月からの保険料について

1. 基礎賦課額

- ・被保険者の医療給付費、保健事業費等の費用に充てるための保険料
- ・前期高齢者納付金の納付に充てるための保険料

(1) 所得割賦課額（1種組合員及び後期高齢者組合員のうち対象者（※）に賦課）

①保険診療者

- ア. 前年の保険診療報酬の合算額の1000分の6.5を乗じた額
- イ. 上限賦課額 月額 32,500円（年額 390,000円）
- ウ. 下限賦課額 月額 4月 1,900円、5月～3月 1,600円（年額 19,500円）
- エ. 医療法人（各医療機関ごと）月額 32,500円（年額 390,000円）
- オ. 医療法人（各医療機関ごと）が、前年の医業収入額に1000分の6.5を乗じた額が、390,000円に満たない場合は、所得割賦課額の変更申請を行なうことができます。
- カ. 変更申請は、「保険料調定変更申請書（様式1号）」に直近の確定申告書等医業収入がわかる書類を添付して支部に提出してください。
ただし、変更申請は2020年6月末迄とし、年1回とします。
- キ. 1種組合員又は後期高齢者組合員が開設する同一医療機関において、当該組合員の配偶者・親子・兄弟姉妹である1種組合員のうち、2人目以降の者は所得割賦課額を免除します。
- ク. 1種組合員で歯科医療機関等に勤務する者は、所得割賦課額を免除します。

※後期高齢者組合員が開設又は管理する医療機関において、2種組合員を雇用している場合、又は当該組合員の夫婦・親子・兄弟姉妹である1種組合員が診療に従事している場合は、後期高齢者組合員に所得割賦課額を賦課します。算定方法については、一般の1種組合員と同じ方法になります。

②非保険診療者（矯正標榜者・医療法人を含む）

- ア. 月額32,500円（年額390,000円）
- イ. 非保険診療者が、前年の医業収入額に1000分の6.5を乗じた額が390,000円に満たない場合は、所得割賦課額の変更申請を行うことができます。
- ウ. 変更申請は、「保険料調定変更申請書（様式1号）」に直近の確定申告書等医業収入がわかる書類を添付して支部に提出してください。
ただし、変更申請は2020年6月末迄とし、年1回とします。

※基礎賦課額（均等割賦課額）には、前期高齢者納付金1人当たり2,073円が含まれます。

(2) 均等割賦課額（1人月額）

1種組合員	8,600円	1種組合員家族	6,600円	2種組合員	16,500円
2種組合員家族	6,000円	3種組合員	9,000円	3種組合員家族	6,000円
後期高齢者組合員の家族	6,600円				

2. 後期高齢者支援金等賦課額

- ・後期高齢者支援金の納付に要する費用に充てるための保険料
 - ・病床転換支援金の納付に要する費用に充てるための保険料
- 組合員及びその家族（1人月額）3,400円

3. 介護納付金賦課額

- ・介護納付金の納付に要する費用に充てるための保険料
- 40歳以上65歳未満の者（1人月額）3,900円

4. 後期高齢者賦課額

- ・後期高齢者医療制度の被保険者となった1種組合員の方で、引き続き組合員として残られた方
- 後期高齢者の組合員（1人月額）5,000円

◎保険料賦課額の免除

3種女性組合員の一人親（離婚などにより独りで生計を営んでいる女性）の世帯に属する被保険者で義務教育終了までの方は後期高齢者支援金等賦課額を免除、基礎賦課額は2人目以降の方から免除します。

基礎賦課額（均等割賦課額）（1人月額）6,000円
後期高齢者支援金等賦課額（1人月額）3,400円
※再婚等により生計形態が変更になった場合は免除が終了します。
変更時に必ず支部事務所までお知らせ下さい。

全国歯の保険給付・保健事業**①保険給付割合**

病気やけがなどで医師の診療を受けるときは、被保険者証を提示することで医療の給付を受けることができます。

- (1)組合員 7割 (2)家族 7割
(3)未就学者 8割
(4)前期高齢者のうち70歳以上の方
・現役並み所得者 7割 ・一般所得者 8割

②歯科自家診療とそれに伴う調剤は保険給付外

歯科における自己及び勤務する医療機関並びに分

院等の系列医療機関での組合員とその世帯員の診療は、自家診療と判断し保険給付の対象外です。またそれに伴う処方箋の発行による調剤も給付対象外です。ご注意ください。

令和2年8月1日からは緑色の高齢受給者証

70歳から74歳の方は、被保険者証とは別に高齢受給者証が交付されます。水色の高齢受給者証は有効期限の令和2年7月31日までお使いいただけます。その後は必ず支部事務所までご返却をお願いします。

令和2年8月1日からは、緑色の高齢受給者証が交付されます。

人工透析を受けている70歳未満の方へ

人工透析を受けている70歳未満の方で「国民健康保険特定疾病療養受療証」の有効期限が令和2年7月31日の方は、期日までに更新手続きをお済ませください。

●申請手続きに必要な書類●

- 組合員と全国歯に加入している家族世帯員を合わせた所得を証明する書類
(例) 市区町村で発行した課税所得証明書、確定申告書の写し

③療養費の支給申請

次のような場合は、支払った費用の一部を療養費として支給します。

- ・組合の資格取得の手続き中のため、被保険者証を持参せず医療機関等を受診したとき
- ・緊急時に被保険者証不携帯で医療機関等を受診したとき
- ・海外で診療を受けたとき
- ・医師の指示により義手・義足・義眼・コルセット・弾性着衣などの治療用装具を購入装着したとき
- ・9歳未満の小児が小児弱視等の治療で眼鏡やコンタクトレンズを購入したとき
- ・生血液の輸血を受けたとき
- ・柔整整復師の施術を受けたとき
- ・医師の同意を得て、はり・きゅう・あん摩・マッサージを受けたとき等

●申請手続きに必要な書類●

申請手続きに必要な書類は申請内容によって異なる

ります。

詳しくは支部事務所にお問い合わせください。

④高額療養費の支給申請

該当する方（または該当になりそうな方）には組合から手続きのご案内をお送りします。なお、高額療養費は医療機関から提出されるレセプトに基づいて支給されるため、受診日から数ヶ月を要します。

医療機関からのレセプトの提出が遅れている場合は、組合からの通知も遅くなります。

●申請手続きに必要な書類●

- 高額療養費支給申請書
- 対象となる医療費の領収書
- 組合員と全国歯に加入している家族世帯員を合わせた所得を証明する書類
(例) 市区町村で発行した課税所得証明書、確定申告書の写し

* 限度額適用認定証の発行及び更新 *

70歳未満及び70歳から74歳の方で現役並み所得Ⅰ、Ⅱ（課税標準額145万円以上690万円未満）の方の医療費が高額になる場合は、事前に組合に申請し交付された国民健康保険限度額適用認定証（住民税非課税の世帯は限度額適用・標準負担額減額認定証）を医療機関に提示すると、1か月あたりの窓口負担が高額の場合でも高額療養費の自己負担限度額までとなります。なお、更新される方はお早めに手続きください。

●申請手続きに必要な書類●

- 国民健康保険限度額適用認定申請書
- 組合員と全国歯に加入している家族世帯を合わせた所得を証明する書類
(例) 市区町村で発行した課税所得証明書、確定申告書の写し

⑤その他の保険給付の支給申請

◆傷病手当金の支給申請

保険料を完納している組合員が入院した場合、入院1日目から傷病手当金を支給します。ただし、同一年度内の疾病について支給期間90日を限度とします。

【支給額】 入院1日につき 1種組合員 4,000円
2種組合員 1,500円 3種組合員 1,500円

●申請手続きに必要な書類●

- 傷病手当金支給申請書

◆出産育児一時金の支給申請

被保険者が出産（妊娠85日以上の死産・流産を含む）した場合に出産育児一時金を支給します。双子の場合は2人分を支給します。

【支給額】 1児につき 420,000円

●申請手続きに必要な書類●

- 出産育児一時金支給申請書
- 母子手帳の出産届出済証明書の写し（市区町村の証明）
- 産科医療補償制度に加入する医療機関等で出産したことを証明する所定の印が押された領収証等の写し

◆出産手当金の支給申請

被保険者である組合員が出産したときは、組合員の申請により出産手当金を支給します。ただし支給期間は90日を限度とし、2018年4月1日以降の産休に限ります。

【対象者】

産前6週間、産後8週間において業務に服さなかった組合員

【支給額】 1日につき 1,500円

●申請手続きに必要な書類●

- 出産手当金支給申請書
- 申請書の医師、助産師の証明または、出産した事実を確認できる書類
- 申請書の事業主の証明または、産休の期間が確認できる書類

※傷病手当金が支給された期間は出産手当金の支給は出来ません。

異常分娩で入院された場合は、申請の際にご注意ください。

◆葬祭費の支給申請

被保険者が死亡した場合、葬祭を行った方に対して支給します。

【支給額】 1種組合員 300,000円
2種組合員 150,000円

- 3種組合員 100,000円
 1・2・3種組合員家族 100,000円
 後期高齢者組合員家族 100,000円

●申請手続きに必要な書類●

- 葬祭費支給申請書
 葬祭を行った方を判断できる書類
 死亡届や死亡診断書の写しなど亡くなった事実を証明する書類

◆移送費の支給申請

病气やけがのために移動が困難な患者が医師の指示によって移送された場合に支給します。ただし支給には条件がありますので、詳しくは支部事務所にお問い合わせください。

●申請手続きに必要な書類●

- 移送費支給申請書
 医師の意見書（医師の署名捺印のあるもの）
 領収書など移送に要した費用の額を証明する書類

令和2年度
新規事業

★3種被保険者の歯科健診実施ご協力をお願い

◆院長の皆様へ◆

歯科疾患を早期に発見し予防等に努め、全身の健康保持増進をはかることを目的としております。どうかご協力お願い致します。

- 【対象者】3種組合員及び3種組合員家族(18歳以上)
 【受診期間】～令和3年2月末日
 【実施場所】3種組合員が雇用されている歯科医院
 【支給額】歯科健診に係る歯科健診文書料及び指導料は、支部事務所より受診者1名につき500円（実施期間内1回限り）を実施医療機関へ支給致します。
 【申請方法】『全国歯科医師国民健康保険組合歯科健診票』へ健診結果をご記入頂き、組合提出用の健診票を支部事務所へご提出お願い致します。

【申請期間】～令和3年3月末日 ※支部必着

※歯科健診に関する詳細は、後日別紙にて改めてご案内致します。

⑥インフルエンザ予防接種補助の支給申請

被保険者（後期高齢者組合員を除く）がインフルエンザの予防接種を受けたときに申請により費用の一部を支給します。

【支給額】 年度ごと1名につき、3,000円を限度に支給

【申請期間】 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ※支部必着

●申請手続きに必要な書類●

令和3年3月20日 ※支部上乘せ分締切

- インフルエンザ予防接種補助金申請書
 領収書（予防接種日、医療機関名、医療機関印、予防接種受診者名、インフルエンザの予防接種であることが明記されたもの）

◎13歳未満は1名につき、5,000円を限度に支給

⑦節目健診

対象者は人間ドックなどの健診が可能な医療機関で受診後、申請書類を支部事務所までお送りください。

- 【対象者】(1)本年度中に30歳以上の5歳ごとの節目の年齢に達する1種組合員と2種組合員
 (2)(1)で対象になった1種組合員家族（年齢問わず）
 (3)本年度中に20歳以上の5歳ごとの節目の年齢に達する3種組合員

【支給額】 同一年度内に受診した健診に対し30,000円を限度に支給

【申請期間】 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ※支部必着

●申請手続きに必要な書類●

令和3年3月20日 ※支部事業分締切

- 節目健診補助金支給申請書
 対象となる健診の領収書

⑧がん検診

がん検診を行うことにより、がんの予防及び早期発見を推進し、がんによる死亡率の減少、医療費を抑制するために検診受診者に対して検診費用の一部を補助します。（それぞれ年1回受診）

※全額自費による検査の場合のみ支給対象となります。

【検診の種類】	【対象者】	【限度額】
胃がん1（胃内視鏡検査）	50歳以上	8,900円
胃がん2（胃部X線検査）	40歳以上	6,400円
子宮頸がん（視診、子宮頸部の細胞診及び内診）	20歳以上	3,400円
肺がん1（胸部X線検査）	40歳以上	1,800円
肺がん2（胸部X線検査及び喀痰細胞診）	40歳以上	3,100円
乳がん（乳房X線検査or視触診及び乳房X線検査）	40歳以上	4,200円
大腸がん（便潜血検査）	40歳以上	1,300円

【申請期間】 令和2年4月1日～令和3年3月31日
※支部必着

●申請手続きに必要な書類●

がん検診補助金支給申請書

対象となる検診の領収書

※人間ドックなどの総合健診の場合は、がん検診の種類・金額の内訳がわかる書類が必要です。

⑨特定健診・特定保健指導

特定健診・特定保健指導は、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目し、その要因となっている生活習慣の改善に向けて保健指導などの健康づくり支援を行い、糖尿病などの生活習慣病の有病者・予備群を減少させることが目的です。

【対象者】 40～74歳

【受診時にお持ち頂くもの】

- ・セット券（特定健康診査の「受診券」と特定保健指導の「利用券」がセットになった券）
- ・国民健康保険被保険者証
- ・質問票（医療機関にもございますが、予めご記入頂きますとスムーズです。全国歯HPからダウンロードして頂けます。）

詳しい医療機関情報につきましては、ご用意が出来次第全国歯ホームページにてお知らせ致します。

◆HPに掲載しております特定健診バナー内「実施機関一覧表」の当日保健指導欄もしくは健診当日初回面接に○がある医療機関にて特定健康診査当日に特定保健指導の初回面接も受けて頂くことが可能です。

⑩メンタルヘルスカウンセリング

心に悩みのある方、ストレスの解消法がわからず

気持ちが沈んでいる方などは、経験豊富なカウンセラーと話をしてみましょう。あなたの悩みについて一緒に考え、解決のお手伝いをします。まずは、お気軽にお電話ください。

◎全国歯メンタルヘルスカウンセリング専用ダイヤル
0120-926-189（無料）

また全国歯のホームページから「心のWeb相談」をご利用いただけます。メンタルヘルスカウンセリング専用ダイヤルの下6桁がログイン番号です。

⑪後期高齢者組合員のための保健事業

◆傷病見舞金の支給申請

後期高齢者組合員が入院した場合、入院1日目から傷病見舞金を支給します。ただし、同一年度内の疾病について支給期間90日（傷病手当金支給期間含む）を限度とします。

【支給額】 入院1日につき 4,000円

●申請手続きに必要な書類●

傷病見舞金支給申請書

入院期間が明記された対象となる医療費の領収書

◆死亡見舞金の支給申請

後期高齢者組合員が死亡した場合、遺族に対して支給します。

【支給額】 300,000円

●申請手続きに必要な書類●

死亡見舞金支給申請書

死亡届や死亡診断書の写しなど亡くなった事実を証明する書類

◆後期高齢者組合員のための節目健診のご案内

対象者は人間ドックなどの健診が可能な医療機関で受診後申請書類を支部事務所までお送りください。

【対象者】

- (1)本年度中に75歳以上の5歳ごとの節目の年齢に達する後期高齢者組合員
- (2)(1)で対象になった後期高齢者組合員の配偶者で全国歯に加入している方

※ただし同一年度内に1種組合員またはその配偶者として受診された方は対象外

【申請期間】 令和2年4月1日～令和3年3月31日

※支部必着

【支給額】 同一年度内に受診した健診に対し、(受診した健診が複数の場合は、その費用の合計に対して) 30,000円を限度に支給

●申請手続きに必要な書類●

節目健診補助金支給申請書

対象となる健診の領収書

⑫ジェネリック医薬品差額通知送付のお知らせ

ジェネリック医薬品とは、新薬と同じ有効成分ですが開発費が抑えられるため、価格が安いというメリットがあり、調剤の窓口負担や医療費負担の軽減に貢献することが期待されています。

全国歯では年に2回、ジェネリック医薬品差額通知を送付しています。調剤の種類や病気によってはジェネリック医薬品を利用できない場合もありますので、医療機関等にご相談のうえ、上手に利用してください。

⑬医療費通知のお知らせ

全国歯では年に6回、医療費通知を送付します。医療機関等から提出されたレセプトの被保険者証記号番号や生年月日に誤りがあるなどの修正が必要な場合は、その受診に関する通知は掲載されません。また医療費の領収書は税務署から提示または提出を求められる場合があります、5年間は保管する必要があります。

受診した診察日数や医療費の額に誤りはないかなど、組合では把握しきれない部分についてご自身でしっかりご確認ください。不明な点がありましたらお気軽に全国歯までご連絡ください。

送付月	受診(施術)月
2020年6月	2020年1～2月受診分
2020年8月	2020年3～4月受診分
2020年10月	2020年5～6月受診分
2020年12月	2020年7～8月受診分
2021年2月	2020年9～11月受診分
2021年4月	2020年12月受診分

再発行できませんので
ご注意ください

【注意事項】

確定申告で医療費通知により医療費控除を受ける方は、12月受診分に関しては領収書に基づき別途「医療費控除の明細書」を作成し、確定申告書に添

付する必要があります。

また医療費通知に記載の医療機関の名称が「〇〇県医療機関」等になっている場合は、領収書に基づき必要事項を補完記入して下さい。

こんなときは支部事務所まで ご連絡ください

◎資格喪失後、全国歯の被保険者証を使用して受診したとき

全国歯の被保険者の資格喪失後に、全国歯の被保険者証を使用して医療機関等を受診された場合、保険者が負担した7割または8割の医療費について、ご本人に請求させていただきます。

また、新しい被保険者証の詳しい情報と手続きに必要な書類をご提出いただければ、保険者間調整が可能な場合があります。お気軽に支部事務所までご相談ください。

◎交通事故や傷害事故にあったとき

交通事故や傷害事件による病気やけがの医療費は本来、被害者の過失を除いて加害者が負担すべきものです。事件事故に巻き込まれた場合、支部事務所にご連絡ください。被保険者証を使って診療を受けた保険者負担分を加害者に請求する手続きを行います。また骨折、捻挫、打撲などの外傷のけがで被保険者証を使用された方に、支部事務所から負傷の原因などをお伺いすることがありますのでご協力をお願いします。

◎結婚などで家族が全国歯に加入するとき

- 申請手続きに必要な書類●
- 資格取得届 (家族追加加入用)
- 世帯全員の住民票 (個人番号除く)
- 加入する方の以前加入の健康保険資格喪失証明書 (市町村国保の場合は被保険者証の写し)
- 健康保険適用除外承認申請書 (該当者のみ)
- 70歳以上の方は市町村民税課税証明書

◎子供が生まれて全国歯に加入するとき

- 申請手続きに必要な書類●
- 資格取得届 (家族追加加入用)
- 世帯全員の住民票 (個人番号除く)

◎住所や氏名が変更したとき

- 申請手続きに必要な書類●
- 住所氏名変更届
- 世帯全員の住民票（個人番号除く）
- 被保険者証
（再交付が必要な場合：お持ちの方はその他の証も合わせて必要）
- 世帯における保険の加入状況確認書

◎被保険者証を紛失したとき

- 申請手続きに必要な書類●
- 被保険者証再交付申請書
- 被保険者証返納不能届書
- 始末書

◎家族が修学のため居住地を離れるとき

- 申請手続きに必要な書類●
- 該当届
- 在学証明書の写し

◎長期入院・介護施設入所等のため留地を離れるとき

- 申請手続きに必要な書類●
- 該当届
- 入所証明書等の住所が確認できる書類

◎退職等により組合員の資格を喪失するとき

- 申請手続きに必要な書類●
- 資格喪失届
- 被保険者証（お持ちの方はその他の証も合わせて必要）

■お問い合わせ先■

不明な点は支部事務所までお気軽に
お問い合わせください。

全国歯科医師国民健康保険組合 沖縄県支部
〒901-1105

住 所 南風原町字新川218-1

TEL：098-996-3571 FAX：098-996-3571

ホームページ：<http://www.zensikokuho.or.jp>

『全国歯』で検索！

各種申請書はホームページからプリントアウト可能です。是非ご活用ください。

資格関係誤りレセプト発生防止について(お願い)

平素、支払基金の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

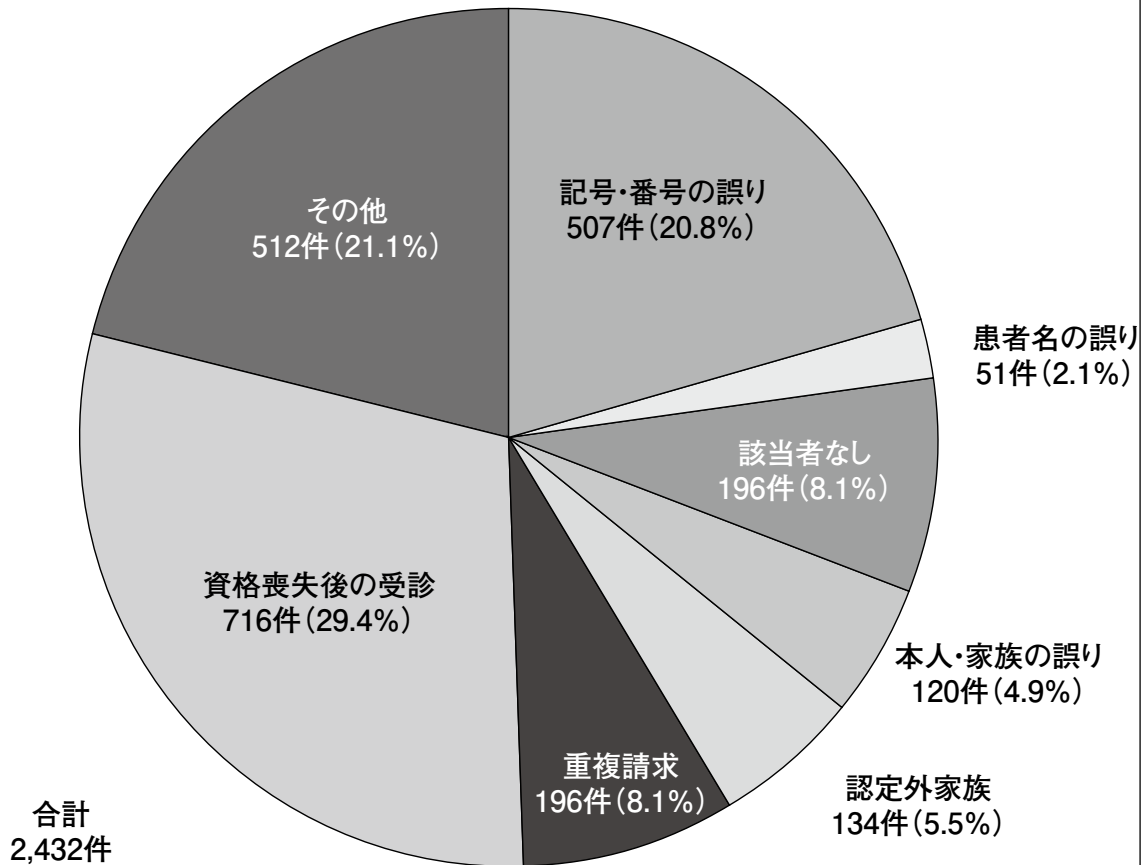
さて、資格関係誤りレセプトの発生防止につきましては、保険医療機関等のご理解とご協力をいただき、資格関係誤りレセプト件数の減少に取り組んでいるところですが、歯科に係る平成30年1月から6月処理分は下表のとおりです。

つきましては、次の事項にご留意いただき、引き続き資格関係誤りレセプトの発生防止にご協力をお願いいたします。

保険医療機関の皆様へ

- 受診の都度、窓口での被保険証の確認をお願いします。
- 被保険証からカルテへの転記誤りがないよう配慮願います。

沖縄県における資格関係誤り理由別発生状況(歯科)
(平成30年1月～平成30年6月処理分)



重 要 性 分 類 III
事 務 連 絡
令 和 2 年 3 月 4 日

沖縄県歯科医師会 御中

社会保険診療報酬支払基金沖縄支部

令和2年度における診療報酬の支払日について

平素は支払基金の業務運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年度における診療報酬の支払日については、別紙のとおり予定していますので連絡いたします。

なお、各保険医療機関に対しましては、支払基金ホームページ等によりお知らせすることとしますので、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

保険医療機関等の皆様へ（お知らせ）

令和2年度診療（調剤）報酬請求書等受付
及び返戻レセプト等発送予定日について

令和2年4月～令和3年3月における診療（調剤）報酬請求書等の受付締切日等についてお知らせいたします。

なお、診療（調剤）報酬請求書等の提出については、請求省令により「診療翌月の10日まで」と定められておりますのでご留意願います。

受付月	受付締切日	備 考	返戻等 発送予定日
令和2年 4月	10日（金）		4/6（月）
5月	10日（日）	9日（土）・10（日）は開所しています。	5/1（金）
6月	10日（水）		6/4（木）
7月	10日（金）		7/6（月）
8月	10日（月・祝）	8日（土）・10日（月・祝）は開所しています。	8/3（月）
9月	10日（木）		9/4（金）
10月	10日（土）	10日（土）は開所しています。	10/5（月）
11月	10日（火）		11/4（水）
12月	10日（木）		12/4（金）
令和3年 1月	10日（日）	9日（土）・10（日）は開所しています。	1/4（月）
2月	10日（水）		2/4（木）
3月	10日（水）		3/4（木）

※ 受付時間は8:30～17:30までとしておりますので、ご協力の程よろしく願います。

令和2年度における診療報酬の納入期日及び支払日予定表

	18日	19日	20日	21日	22日	23日
令和2年4月	土	日	月	火	水	木
注1			納入期日	支払日		
5月	月	火	水	木	金	土
注1			納入期日	支払日		
6月	木	金	土	日	月	火
注3		納入期日			支払日	
7月	土	日	月	火	水	木
注1			納入期日	支払日		祝日
8月	火	水	木	金	土	日
注1			納入期日	支払日		
9月	金	土	日	月	火	水
注5	納入期日			祝日	祝日	支払日
10月	日	月	火	水	木	金
注1			納入期日	支払日		
11月	水	木	金	土	日	月
注2		納入期日	支払日			祝日
12月	金	土	日	月	火	水
注4				納入期日	支払日	
令和3年1月	月	火	水	木	金	土
注1			納入期日	支払日		
2月	木	金	土	日	月	火
注3		納入期日			支払日	祝日
3月	木	金	土	日	月	火
注3		納入期日	祝日		支払日	

注1 納入期日20日・支払日21日

注2 納入期日19日・支払日20日(21日・22日が休日)

注3 納入期日19日・支払日22日(20日・21日が休日)

注4 納入期日21日・支払日22日(19日・20日が休日)

注5 納入期日18日・支払日23日(19～22日が休日)

沖国保連第 1471・2 号
令和 2 年 1 月 22 日

保険医療機関（保険薬局） 各位

沖縄県国民健康保険団体連合会
事務局長 高 良 昌 英
(公印省略)

令和 2 年度 診療（調剤）報酬請求書等の提出日及び診療報酬支払日について

本会の診療報酬審査支払業務につきましては、平素より格別なる御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、みだしのことについては、請求省令により『診療翌月の 10 日まで』と規定されておりますが、本会では審査支払業務を円滑に実施するため受付協力日を別紙(裏面)のとおりといたしました。また、支払日についても掲載しています。

については、受付日程への御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※本会ホームページへも掲示いたしておりますのでご確認ください。

ホームページアドレス 「<http://www.okikoku.or.jp/>」

お問合せ先

沖縄県国民健康保険団体連合会 審査管理課

TEL 098-863-2063

別紙

令和2年度 レセプト受付日と診療報酬等支払日（国保）

	レセプト受付協力日	レセプト受付締切日	診療報酬等の支払日	
			電子請求の 保険医療機関等	紙レセプト請求の 保険医療機関等
令和2年 4月	9日(木)	10日(金)	20日(月) (令和2年2月診療分)	28日(火)
令和2年 5月	8日(金)	10日(日) *開所	20日(水) (令和2年3月診療分)	28日(木)
令和2年 6月	9日(火)	10日(水)	22日(月) (令和2年4月診療分)	26日(金)
令和2年 7月	9日(木)	10日(金)	20日(月) (令和2年5月診療分)	28日(火)
令和2年 8月	7日(金)	10日(月) *開所	20日(木) (令和2年6月診療分)	28日(金)
令和2年 9月	9日(水)	10日(木)	23日(水) (令和2年7月診療分)	28日(月)
令和2年 10月	9日(金)	10日(土) *開所	20日(火) (令和2年8月診療分)	28日(水)
令和2年 11月	9日(月)	10日(火)	20日(金) (令和2年9月診療分)	27日(金)
令和2年 12月	9日(水)	10日(木)	21日(月) (令和2年10月診療分)	25日(金)
令和3年 1月	8日(金)	10日(日) *開所	20日(水) (令和2年11月診療分)	28日(木)
令和3年 2月	9日(火)	10日(水)	22日(月) (令和2年12月診療分)	26日(金)
令和3年 3月	9日(火)	10日(水)	22日(月) (令和3年1月診療分)	26日(金)

※ レセプトの受付締切は、10日(必着)です。(請求省令により毎月10日までと定められています)

11日以降に届いた場合は翌月処理となります。

※ 受付窓口は、午前9時から午後5時までです。

※ 12月は早期提出に御協力をお願いします。

※ 支払基金の受付日程とは異なりますのでご注意ください。

郵便等により送付される場合は、
安全確実な方法にて毎月1～10日
必着をお願いします。

お問合せ先
沖縄県国民健康保険団体連合会 審査管理課
TEL 098-863-2063

2020.1.28 発売

待望のT-Cross、 ついに試乗開始!



この機会に、ぜひ当ショールームへお越しください。
ご来場を心よりお待ちしております。

T-Cross TSI 1st 車両本体価格 **¥2,999,000**(税込)

T-Cross TSI 1st Plus 車両本体価格 **¥3,359,000**(税込)



Volkswagen

Volkswagen 沖縄中央
沖縄トヨタ自動車株式会社

〒900-0005 那覇市天久 2丁目7番8号
TEL(098)860-3200 FAX(098)860-3355
営業時間 9:00-17:30 定休日 月曜日、祝日(土日除く)



レクサス那覇 リニューアルオープン

2020年4月18日(土)



※画像はイメージです。

レクサス那覇

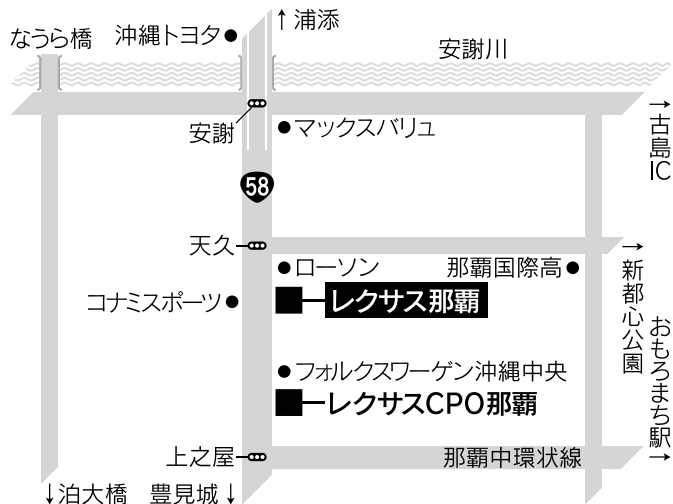
〒900-0005 那覇市天久2丁目31番1号

T E L : 098-860-5566

営業時間: 9:00~17:30

定休日: 毎週月曜日・祝日

(但し、祝日が土・日曜日にあたる場合は営業致します)



安心して、医療活動を実施するために、今できることは？ ～所得補償保険の確認と保険一覧表の作成～

WHOからパンデミック宣言が出されました。万が一の場合、先生方の医業経営を守っていける保険は、『所得補償保険』がメインとなり、医療保険も給付の対象となります。また、生保業界の対応として、「無利息での契約者貸付」などの対策も出されています。緊急対策として、以下のような対応を準備しましたので、ご活用いただければ幸いです。

Step 1：『所得補償保険』のチェックを！

- 加入されていますか？
- 配偶者の方も加入されていますか？
- 加入している保険金額は、適正になっていますか？
- 法人でご契約の方は、経費算入できるようにしてありますか？

Step 2：『加入している保険』のチェックを！

- 請求漏れがないよう、一覧化してありますか？
- コロナ感染で対象になる保険がどれか把握していますか？
- 解約時の返戻金や借入可能額は、おわかりですか？
- コロナ対策として、無利息で借入れ可能な保険会社がわかります！
- 重複加入等、無駄が発生していませんか？
- 保障内容は、イメージ通りになっていますか？

一覧化することで、
加入漏れも
簡単に確認できます！

〇〇〇様 保険の管理表

院長先生			奥様		
目的	件数	保険金額	目的	件数	保険金額
死亡保障	3	30000万	死亡保障	1	8000万
医療	1	1万	医療	1	1万
がん	2	3万	がん	1	1.5万
所得	1	100万	所得		
年金	2	200万	年金	1	100万
貯蓄			貯蓄		
その他			その他		

【問い合わせ先】 有限会社オーディーエー 担当：奥原
TEL FAX 098-996-3572

【提携会社】株式会社リスクマネジメント・ラボラトリー沖縄支店（担当：田中・丸田・瀧山）
TEL：098-916-8371 FAX 098-916-8301

*理解しにくい保険証券を読みこむ専門知識が必要となりますので、当社と業務提携している㈱リスクマネジメント・ラボラトリーの支援を受けて保険管理表の作成サービス（無料）を行っています。なお、管理表作成サービスについては、個人情報保護の観点から細心の注意を払い、委託先に厳正なる守秘義務を課しております。

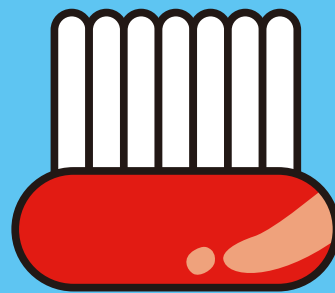
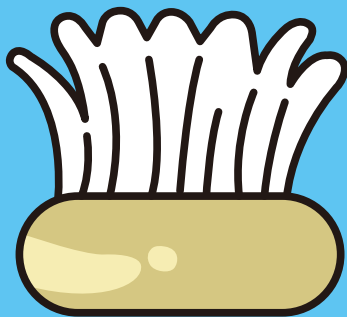
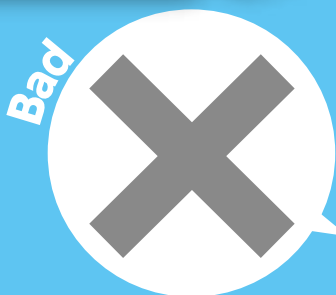
沖縄県の
健康長寿復活に向けて



毎月  8 日は

沖縄県歯科医師会制定

歯ブラシの日



日本歯科医師会PRキャラクター よ坊さん(沖縄県)



(一社)沖縄県歯科医師会

TEL 098-996-3561